

令和5年度
保健所年報
(令和4年度実績)

三重県尾鷲保健所

三重県尾鷲市坂場西町1-1
電話 (0597) 23-3446
FAX (0597) 23-3449

《 目 次 》

概要

1 管内の概況	
(1) 概況	1
(2) 管内の略図、位置図及び案内図	1
(3) 組織体制及び業務内容	2
(4) 職種別職員数	2
2 管内概要	
(1) 市町別面積、世帯数、人口、人口密度	3
(2) 人口推移	3
(3) 人口の年齢構成割合と諸指標	4
3 人口動態	
(1) 管内人口動態件数及び率の推移	5
(2) 人口動態総覧（実数、率）市町別	6
(3) 主要死因別死亡数及び死亡率	8
(4) 悪性新生物部位別死亡者数	13

強じんな美し国ビジョンみえ・みえ元気プランにおける事業概要

○施策 2-1 地域医療提供体制の確保

基本事業2 医療分野の人材確保

1 医療関係者の免許申請状況	14
2 保健師活動状況	
(1) 保健師配置状況	14
(2) 人材育成	15

基本事業5 救急医療等の確保

1 医務	
(1) 医療関係施設数	16
(2) 病床数	16
(3) 医療関係従事者数	16

○施策 2-2 感染症対策の推進

基本事業1 感染予防のための普及啓発の推進

1 感染症予防	
(1) 感染症発生状況	17
(2) 行政検査等実施状況	17
(3) 感染症発生動向調査事業（感染症サーベイランス）	17
(4) 新型コロナウイルス（COVID-19）感染症対応	18

基本事業 2 感染症危機管理体制の整備

1 感染症の拡大防止対策の推進

- (1) 感染症危機管理ネットワーク 19

基本事業 3 感染症対応のための相談・検査の推進

1 結核対策

- (1) 結核患者登録状況 20
- (2) 管理・接触者健診実施状況 21
- (3) 感染症診査協議会診査状況 21
- (4) 定期結核健康診断・予防接種実施状況 22
- (5) 住民結核検診受診状況の推移 22
- (6) 結核対策特別促進事業 22

2 特定感染症等対策

- (1) エイズ相談及び検査状況 23
- (2) エイズ予防啓発活動 23
- (3) 肝炎ウイルス医療機関委託検査事業 24
- (4) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業 24
- (5) 風疹抗体検査事業 24

○施策 2-4 健康づくりの推進

基本事業 1 望ましい生活習慣の確立による健康づくりの推進

1 健康づくり

- (1) 健康づくり総合推進事業 25

2 保健栄養指導

- (1) 健康食育推進事業 27
- (2) 栄養施行事務事業 27

基本事業 3 難病対策の推進

1 難病対策

- (1) 難病在宅ケア事業 29
- (2) 難病対策治療研究事業 29

2 原子爆弾被爆者対策事業

- (1) 健康手帳交付 33
- (2) 健康診断 33
- (3) 各種手当等 34

○施策 3-4 食の安全・安心と暮らしの衛生の確保

基本事業 1 食品と生活衛生営業施設等の衛生確保

1 食品衛生

- (1) 食品関係営業施設数 35
- (2) 食品衛生法の監視状況 39
- (3) 食品衛生啓発活動 39
- (4) 食品等の収去試験結果 39
- (5) 食中毒の発生件数と患者数の状況 40

(6) 食品苦情対応（処分）等の件数	40
(7) 講習会等開催回数及び参加人数	40
(8) 製菓衛生師試験受験者及び合格者数	40

2 生活衛生

(1) 生活衛生関係営業施設の監視数と実施率	41
(2) 理容・美容衛生講習会	41
(3) レジオネラ対策衛生講習会	41

基本事業2 医薬品等の安全な製造・供給の確保

1 薬事

(1) 薬事関係営業施設数及び監視指導状況	42
(2) 麻薬及び向精神薬取締法等関係施設の監視状況	42

2 献血推進

(1) 献血者数	43
(2) キャンペーンの実施	43
(3) 高校生等への啓発活動（ヤングミドナサポーター事業）	43

3 骨髄バンク

(1) ドナー登録受付数	44
--------------	----

基本事業3 人と動物の共生環境づくり

1 動物愛護

(1) 苦情・問い合わせ	45
(2) 犬の抑留・収容、返還、処分	45
(3) 猫の収容、処分	45
(4) 特定動物飼養許可申請	45
(5) 動物取扱業許可申請	45

基本事業4 薬物乱用防止対策の推進

1 薬物乱用防止対策

(1) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動などの普及・啓発状況	46
(2) 自生する大麻・けしについての情報提供の状況	46

○施策 13-1 地域福祉の推進

基本事業2 生きづらさを抱える人の支援体制づくり

1 自殺対策緊急強化事業

(1) 尾鷲地域自殺対策ネットワーク会議の開催	47
(2) 啓発活動	47
(3) 人材育成事業	48

○施策 13-2 障がい者福祉の推進

基本事業4 精神障がい者の保健医療の確保

1 精神障がい者保健福祉

(1) 「精神保健福祉法」に基づく通報、診察及び措置状況	49
(2) 自立支援医療費（精神通院医療）公費負担患者票交付状況	49
(3) 精神障害者保健福祉手帳交付状況	50

基本事業5 障がい者の差別解消および虐待防止と社会参加の推進

1 精神障がい者地域生活推進事業

- (1) 尾鷲地域精神保健福祉危機対応ネットワーク連絡会 5 1
- (2) ケア会議 5 1
- (3) 精神科医師によるこころの健康相談 5 1
- (4) 情報共有会 5 2
- (5) 相談指導 5 2
- (6) 医療観察法ケア会議 5 2
- (7) 啓発活動 5 2

○施策 15-4 結婚・妊娠・出産の支援

基本事業3 不妊・不育症に悩む家族への支援

- 1 特定不妊治療費助成事業 5 3

基本事業4 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実

1 母子保健対策事業

- (1) 健やか親子支援事業 5 4
- (2) 小児慢性特定疾病医療費助成 5 4

概要

1 管内の概況

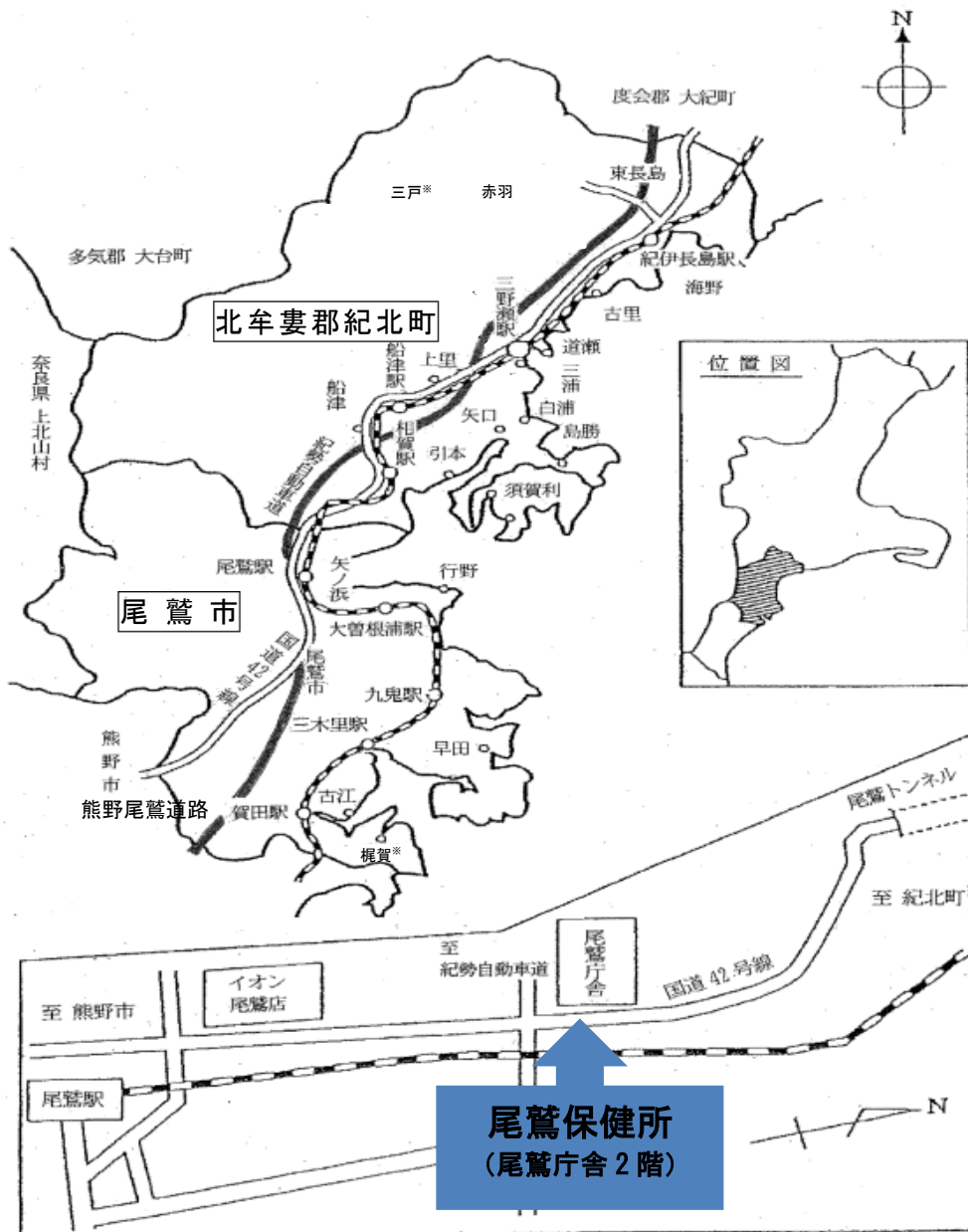
(1) 概況

当所は、三重県の南部に位置する尾鷲市、北牟婁郡紀北町の1市1町を管轄する保健所である。地理的には、東は熊野灘に面し、西は紀伊山地が迫って耕地が少なく、南北に細長い地域である。

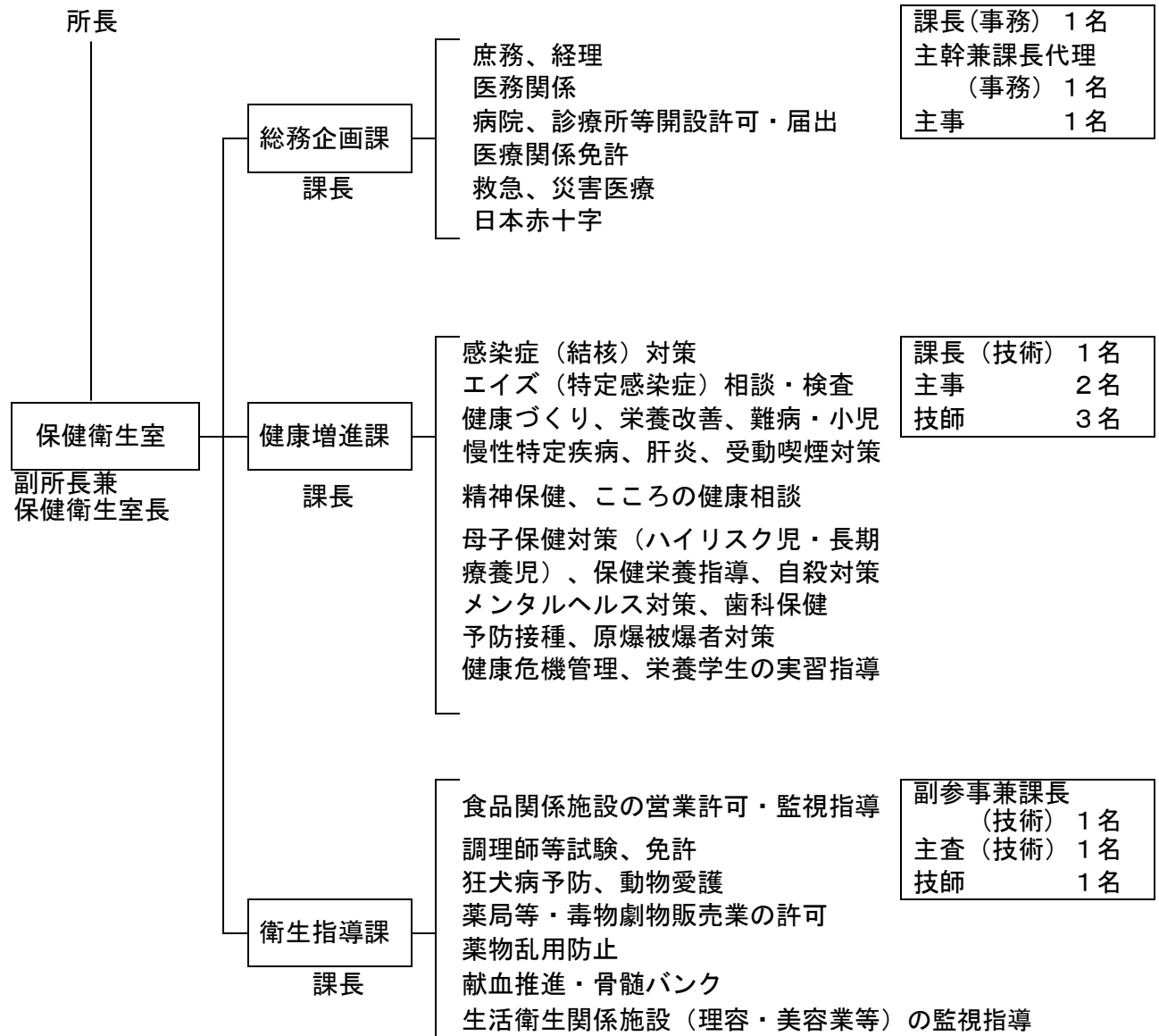
各市町とも漁村が点在しており、林業及び漁業が中心的産業である。人口構成では、高齢者人口割合(65歳以上の割合)が45.8%と県全体の30.0%に比較して高い。(令和4年度)

なお、当所からの車での所要時間は北の紀北町三戸※へは約50分、南の尾鷲市梶賀町※へは約30分である。

(2) 管内の略図、位置図及び案内図



(3) 組織体制及び業務内容（令和5年度体制）



(4) 職種別職員数

一般事務	医師	獣医師	薬剤師	看護師	保健師	管理栄養士	合計
6	1	1	2	1	2	1	14

(名)

2 管内概要

(1) 市町別面積、世帯数、人口、人口密度

令和4年10月1日現在

	面積 (km ²)	世帯数 (戸)	人口	人口密度 (人/km ²)
管内 (計)	449.25	14,548	29,224	65.05
尾鷲市	192.71	7,946	15,429	80.06
紀北町	256.54	6,602	13,795	53.77

※管内 (計) は当事務所において算出

出典：三重県戦略企画部統計課「人口・世帯の動き (月別人口調査結果)」

(2) 人口推移

令和4年10月1日現在

年	実			数	
	尾鷲市	紀北町	管内 (計)	三重県	全国
H17	22,103	19,963	42,066	1,866,963	127,767,994
18	21,685	19,507	41,192	1,867,696	127,769,510
19	21,316	19,131	40,447	1,869,307	127,770,794
20	20,921	18,769	39,690	1,869,669	127,692,273
21	20,499	18,497	38,996	1,862,575	127,509,567
22	20,033	18,611	38,644	1,854,724	128,057,352
23	19,654	18,276	37,930	1,848,107	127,798,704
24	19,130	17,858	36,988	1,838,611	127,515,133
25	18,737	17,458	36,195	1,829,063	127,297,686
26	18,355	17,012	35,367	1,820,491	127,082,819
27	18,009	16,338	34,347	1,815,865	127,094,745
28	17,610	15,921	33,531	1,807,611	126,932,772
29	17,237	15,566	32,803	1,798,886	126,706,210
30	16,767	15,217	31,984	1,790,376	126,443,180
R1	16,442	14,846	31,288	1,779,770	126,166,948
2	16,252	14,604	30,856	1,770,254	126,146,099
3	15,852	14,196	30,048	1,755,415	125,502,290
4	15,429	13,795	29,224	1,742,703	124,946,789

※H17、H22、H27、R2は国勢調査年

※管内 (計) は当事務所において算出

出典 (国勢調査年)

国勢調査結果 (総務省) (各年10月1日現在)

(国勢調査年以外)

【全国】人口推計 (総務省) (各年10月1日現在)

【市町、管内、三重県】三重県戦略企画部統計課「人口・世帯の動き (月別人口調査結果)」
(各年10月1日現在)

(3) 人口の年齢構成割合と諸指標

令和4年10月1日現在

	年齢階級別割合 (%)			年少人口 指 数	老年人口 指 数	従属人口 指 数	老年化 指 数
	0～14歳	15～64歳	65歳以上				
管内 (計)	7.8	44.8	45.8	17.4	102.2	119.5	588.5
尾鷲市	8.1	44.3	44.9	18.3	101.4	119.8	553.7
紀北町	7.4	45.4	46.8	16.3	103.0	119.3	631.1
三重県	11.6	56.1	30.0	20.6	53.4	74.0	258.7
全 国	11.6	59.4	29.0	19.5	48.8	68.4	249.9

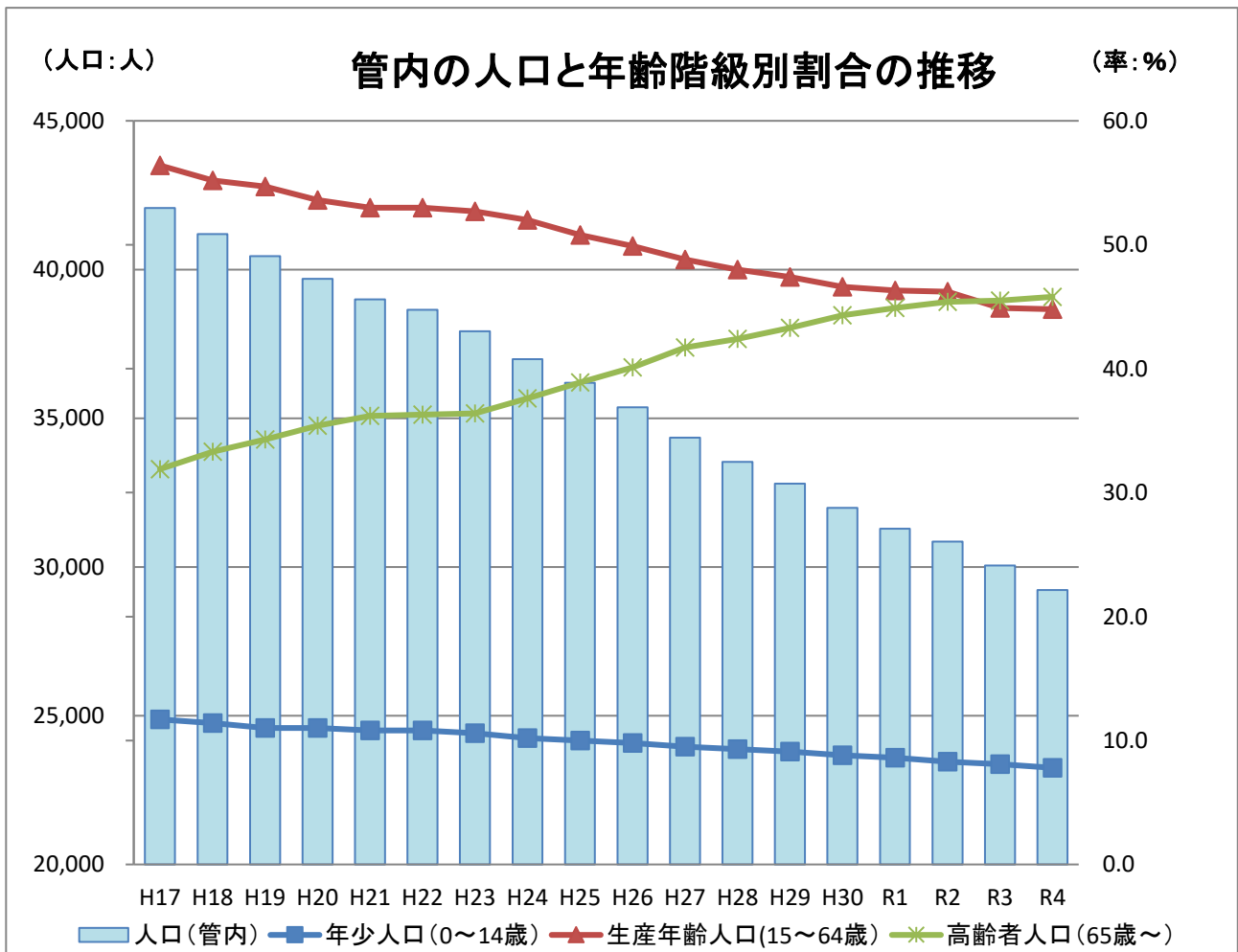
※四捨五入により構成比の合計が100%とならない場合があります。

出典：【全国】人口推計（令和4年10月1日現在人口）より当事務所算出

【市町、管内、三重県】三重県戦略企画部統計課「人口・世帯の動き（月別人口調査結果）」

※管内（計）及び各指数は当事務所において算出（各年10月1日現在）

$$\left(\begin{array}{l}
 \text{年少人口指数} = \text{年少人口 (0～14歳)} / \text{生産年齢人口 (15～64歳)} \times 100 \\
 \text{老年人口指数} = \text{高齢者人口 (65歳以上)} / \text{生産年齢人口} \times 100 \\
 \text{従属人口指数} = (\text{年少人口} + \text{高齢者人口}) / \text{生産年齢人口} \times 100 \\
 \text{老 年 化 指 数} = \text{高齢者人口} / \text{年少人口} \times 100
 \end{array} \right)$$



3 人口動態

人口動態統計は、統計法に基づく基幹統計調査として「戸籍法」及び「死産の届出に関する規定」により届けられた出生・死亡・婚姻・離婚及び死産の届出書から、「人口動態調査令」に基づき、市町長が作成した各調査票をとりまとめたうえ、分類、集計したものです。この統計はこの調査票を基に人口の動的事象を統計的に把握したのですが、保健衛生、医療対策面はもとより、行政施策の基礎資料として、広範囲に活用される基本的な統計です。

(1) 管内人口動態件数及び率の推移

種類 年次	人口	老年化 指数	出生		死亡		乳児死亡		死産		婚姻		離婚	
			実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
H17	42,066	273.1	252	6.0	622	14.8	-	-	6	23.3	193	4.6	85	2.0
H18	41,192	292.1	252	6.1	600	14.6	1	4	7	27.0	168	4.1	68	1.7
H19	40,447	292.1	240	5.9	597	14.8	-	-	6	24.4	145	3.6	61	1.5
H20	39,690	323.0	233	5.9	618	15.6	-	-	6	25.1	128	3.2	57	1.4
H21	38,996	335.8	193	4.9	645	16.5	-	-	5	25.3	149	3.8	73	1.9
H22	38,644	336.8	209	5.4	612	15.8	-	-	3	14.2	129	3.3	83	2.1
H23	37,930	343.3	226	6.0	712	18.8	1	4.4	5	21.6	108	2.8	58	1.5
H24	36,988	367.7	163	4.4	686	18.5	1	6.1	7	41.2	112	3.0	48	1.3
H25	36,195	387.0	188	5.2	631	17.4	1	5.3	6	30.9	116	3.2	67	1.9
H26	35,367	411.7	168	4.8	646	18.3	-	-	7	40.0	114	3.2	53	1.5
H27	34,347	437.0	159	4.6	718	20.9	-	-	4	24.5	114	3.3	60	1.7
H28	33,531	455.7	159	4.7	623	18.6	-	-	1	6.3	88	2.6	46	1.4
H29	32,803	478.4	138	4.2	640	19.5	-	-	1	7.2	114	3.5	44	1.3
H30	31,984	503.2	133	4.2	618	19.3	-	-	2	14.8	99	3.1	48	1.5
R1	31,288	522.9	117	3.7	609	19.5	-	-	1	8.5	92	2.9	54	1.7
R2	30,856	545.1	104	3.4	650	21.1	1	9.6	2	18.9	89	2.9	46	1.5
R3	30,048	564.2	118	3.9	626	20.8	1	8.5	4	32.8	82	2.7	31	1.0
R4	29,224	588.5	90	3.1	704	24.1	-	-	4	42.6	76	2.6	39	1.3

※各数値及び比率は当事務所において算出

出典 人口：国勢調査、人口動態調査（総務省）

老年化指数～離婚率：「人口動態調査結果」（厚生労働省）

・出生率、死亡率、婚姻率、離婚率：人口1000人対

・乳児死亡率：出生1000人対

・死産率：出産（出生+死産）1000人対

(2) 人口動態総覧（実数、率）市町別

令和4年確定数

区分 市町 (県・全国)	人口	出生				低体重児 (再掲)	死亡				自然増加		婚姻		離婚	
		総数	男	女	率	総数	総数	男	女	率	総数	率	総数	率	総数	率
管内(計)	29,224	90	50	40	3.1	10	704	349	355	24.1	-614	-21.0	76	2.6	39	1.3
尾鷲市	15,429	54	26	28	3.5	7	366	177	189	23.7	-312	-20.2	40	2.6	24	1.6
紀北町	13,795	36	24	12	2.6	3	338	172	166	24.5	-302	-21.9	36	2.6	15	1.1
三重県	1,742,703	10,489	5,396	5,093	6.0	962	23,341	11,782	11,559	13.4	-12,852	-7.4	6,443	3.7	2,481	1.4
全国	124,946,789	770,759	395,257	375,502	6.2	72,587	1,569,050	799,420	769,630	12.6	-798,291	-6.4	504,930	4.0	179,099	1.4

区分 市町 (県・全国)	乳児死亡(再掲)				新生児死亡(再掲)				死産		周産期死亡(再掲)			
	総数	男	女	率	総数	男	女	率	総数	率	総数	妊娠満 22週以後	早期 新生児	率
管内(計)	0			0.0	0			0.0	4	42.6	0	0	0	0.0
尾鷲市	0			0.0	0			0.0	3	52.6	0	0	0	0.0
紀北町	0			0.0	0			0.0	1	27.0	0	0	0	0.0
三重県	9	5	4	0.9	4	2	2	0.4	184	17.2	31	27	4	2.9
全国	1,356	735	621	1.8	609	327	282	0.8	15,179	19.3	2,527	2,061	466	3.3

出典：人口動態調査（2022年）

注）自然増加総数及び率は、当事務所算出。

（他の率は前掲のとおり）

・新生児死亡率＝新生児死亡数／出生数 × 1,000

・周産期死亡率＝（妊娠満22週以後の死産数＋早期新生児死亡数）／（妊娠満22週以後の死産数＋出生数） × 1,000

图1. 出生率年次推移

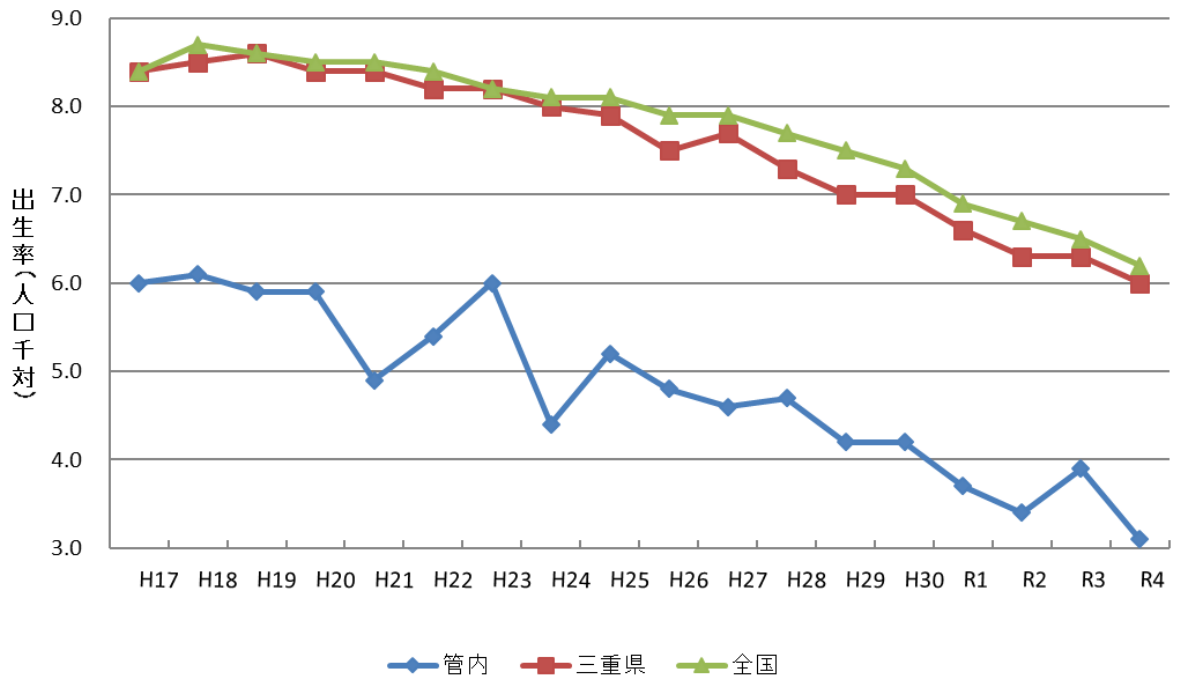
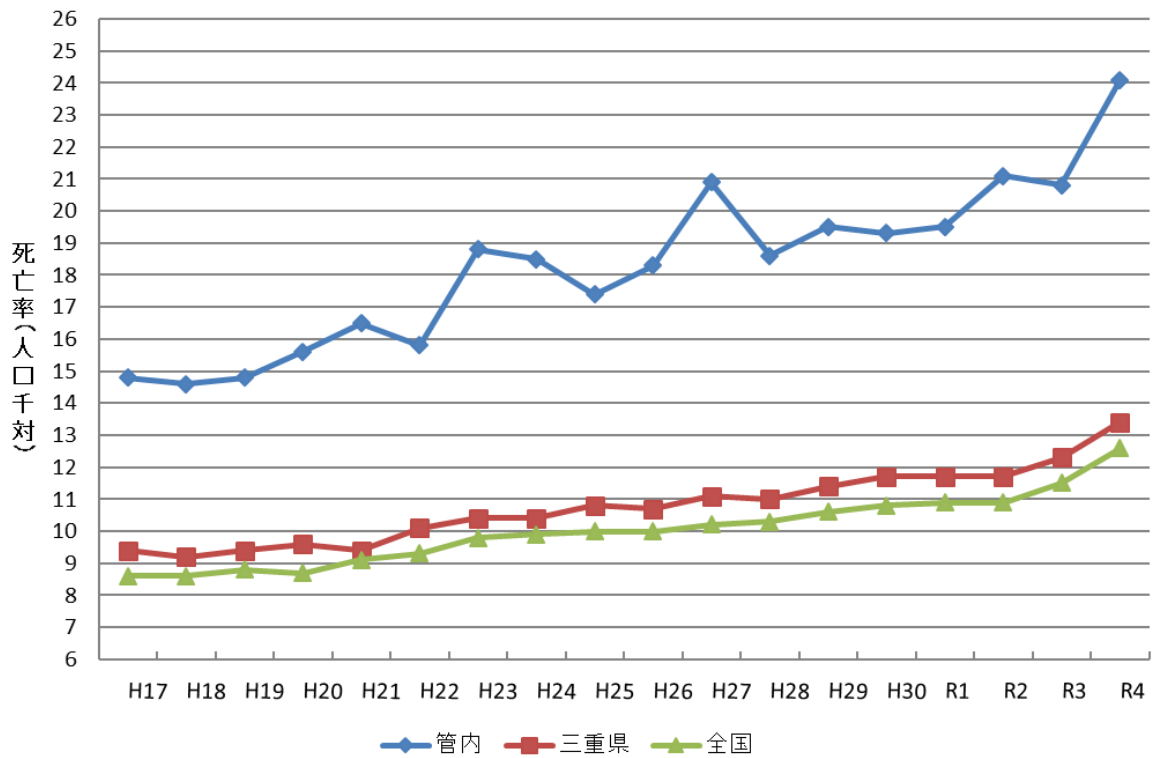


图2. 死亡率年次推移



(3) 主要死因別死亡数及び死亡率（人口10万人対）

令和4年確定数（1/3）

選択死因 市町名	区分	総数			悪性新生物			心疾患（高血圧性除く）			脳血管疾患		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
管内	死亡数	704	349	355	134	91	43	132	59	73	47	23	24
	率	2,409.0	2,577.5	2,263.5	458.5	672.1	274.2	451.7	435.7	465.4	160.8	169.9	153.0
尾鷲市	死亡数	366	177	189	83	53	30	57	25	32	25	11	14
	率	2,372.2	2,474.5	2,283.7	537.9	740.9	362.5	369.4	349.5	386.7	162.0	153.8	169.2
紀北町	死亡数	338	172	166	51	38	13	75	34	41	22	12	10
	率	2,450.2	2,693.0	2,240.8	369.7	595.0	175.5	543.7	532.3	553.5	159.5	187.9	135.0
三重県	死亡数	23,341	11,782	11,559	5,483	3,232	2,251	3,586	1,747	1,839	1,542	713	829
	率	1,339.4	1,383.9	1,296.8	314.6	379.6	252.5	205.8	205.2	206.3	88.5	83.7	93.0
全国	死亡数	1,569,050	799,420	769,630	385,797	223,291	162,506	232,964	113,016	119,948	107,481	53,188	54,293
	率	1,255.8	1,315.7	1,199.0	308.8	367.5	253.2	186.5	186.0	186.9	86.0	87.5	84.6

出典：人口動態調査（2022年）

(3) 主要死因別死亡数及び死亡率（人口10万人対） 続き

令和4年確定数（2/3）

選択死因 市町名	区分	肺炎			慢性閉塞性肺疾患			肝疾患			腎不全		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
管内	死亡数	35	19	16	10	7	3	5	4	1	11	5	6
	率	119.8	140.3	102.0	34.2	51.7	19.1	17.1	29.5	6.4	37.6	36.9	38.3
尾鷲市	死亡数	19	10	9	2	1	1	4	3	1	6	3	3
	率	123.1	139.8	108.7	13.0	14.0	12.1	25.9	41.9	12.1	38.9	41.9	36.2
紀北町	死亡数	16	9	7	8	6	2	1	1	0	5	2	3
	率	116.0	140.9	94.5	58.0	93.9	27.0	7.2	15.7	0.0	36.2	31.3	40.5
三重県	死亡数	1,034	633	401	260	231	29	219	141	78	469	250	219
	率	59.3	74.4	45.0	14.9	27.1	3.3	12.6	16.6	8.8	26.9	29.4	24.6
全国	死亡数	74,013	42,851	31,162	16,676	14,019	2,657	18,896	12,431	6,465	30,739	16,188	14,551
	率	59.2	70.5	48.5	13.3	23.1	4.1	15.1	20.5	10.1	24.6	26.6	22.7

出典：人口動態調査（2022年）

(3) 主要死因別死亡数及び死亡率（人口10万人対） 続き

令和4年確定数（3/3）

選択死因 市町名	区分	老衰			不慮の事故			自殺		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女
管内	死亡数	89	29	60	22	12	10	6	1	5
	率	304.5	214.2	382.6	75.3	88.6	63.8	20.5	7.4	31.9
尾鷲市	死亡数	50	18	32	13	6	7	3	0	3
	率	324.1	251.6	386.7	84.3	83.9	84.6	19.4	0.0	36.2
紀北町	死亡数	39	11	28	9	6	3	3	1	2
	率	282.7	172.2	378.0	65.2	93.9	40.5	21.7	15.7	27.0
三重県	死亡数	3,645	1,046	2,599	634	377	257	280	191	89
	率	209.2	122.9	291.6	36.4	44.3	28.8	16.1	22.4	10.0
全国	死亡数	179,529	49,964	129,565	43,420	24,652	18,768	21,252	14,362	6,890
	率	143.7	82.2	201.8	34.8	40.6	29.2	17.0	23.6	10.7

出典：人口動態調査（2022年）

図3. 主要死因(3大疾患)別死亡率の推移【管内】
(人口10万対)

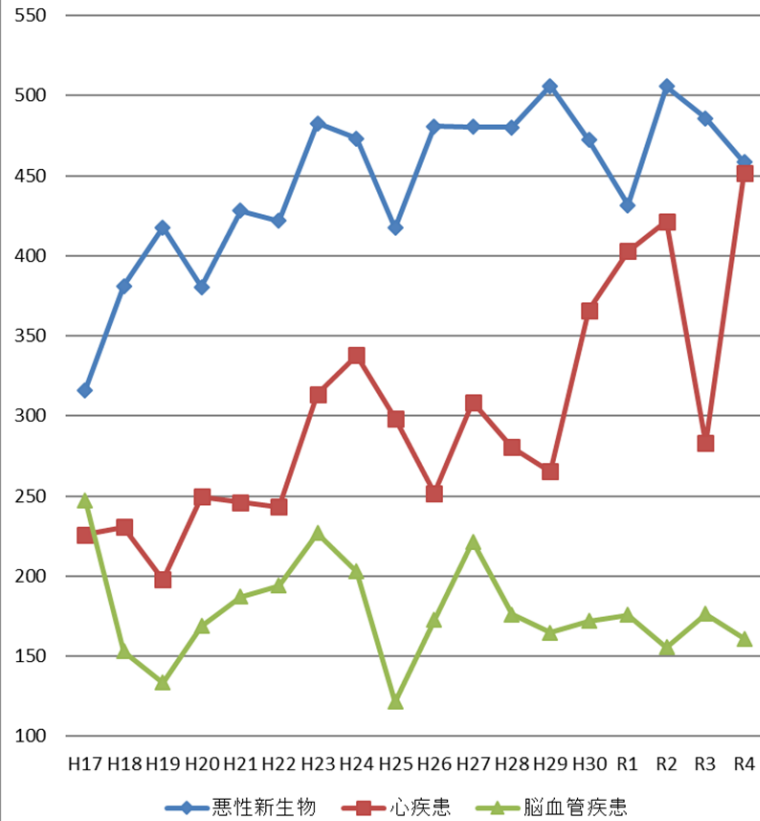


図4. 主要死因別死亡率【管内】

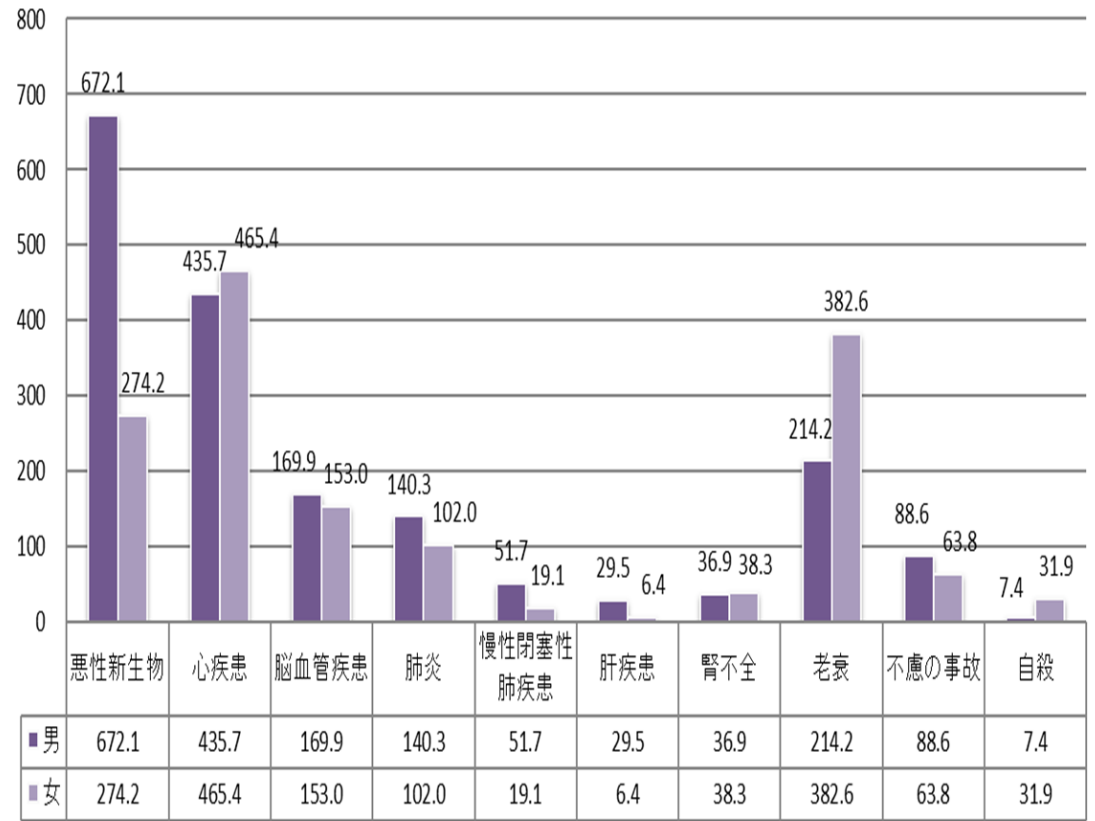


図4-1 主要死因別死亡率(尾鷲市)

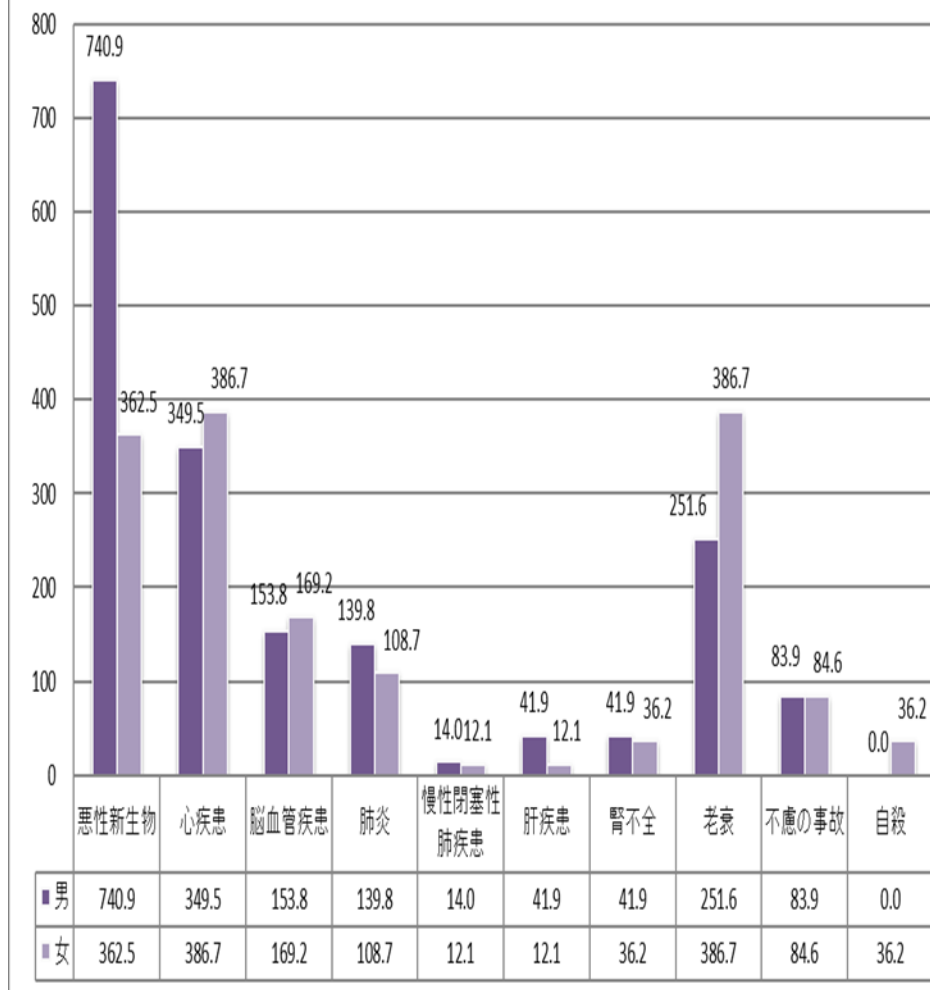
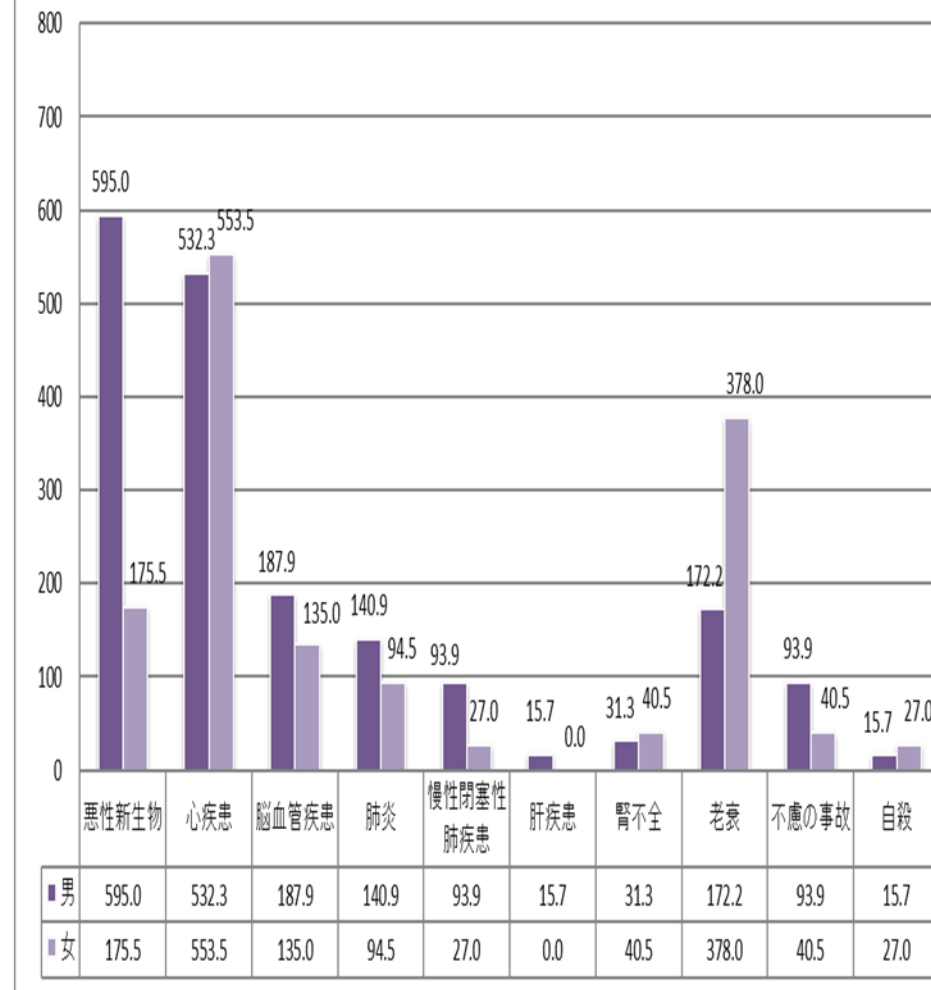


図4-2 主要死因別死亡率(紀北町)



(4) 悪性新生物部位別死亡者数

市町別	部位別	悪性新生物 総数	食 道	胃	結 腸	直腸S状 結腸移行部 及び直腸	肝 及 び 肝内胆管	胆のう及び その他の胆 道	膵	気管・気管 支及び肺	乳 房	子 宮	白血病	その他
管内	計	134	2	16	18	4	10	5	9	31	5	0	2	32
	男	91	2	13	13	2	6	4	6	20	0	0	1	24
	女	43	0	3	5	2	4	1	3	11	5	0	1	8
尾鷲市	計	83	2	10	12	1	4	3	6	23	3	0	2	17
	男	53	2	7	9	0	2	3	3	15	0	0	1	11
	女	30	0	3	3	1	2	0	3	8	3	0	1	6
紀北町	計	51	0	6	6	3	6	2	3	8	2	0	0	15
	男	38	0	6	4	2	4	1	3	5	0	0	0	13
	女	13	0	0	2	1	2	1	0	3	2	0	0	2

出典：人口動態調査（2022年）

図5-1. 悪性新生物部位別死亡割合【管内】(男91人)

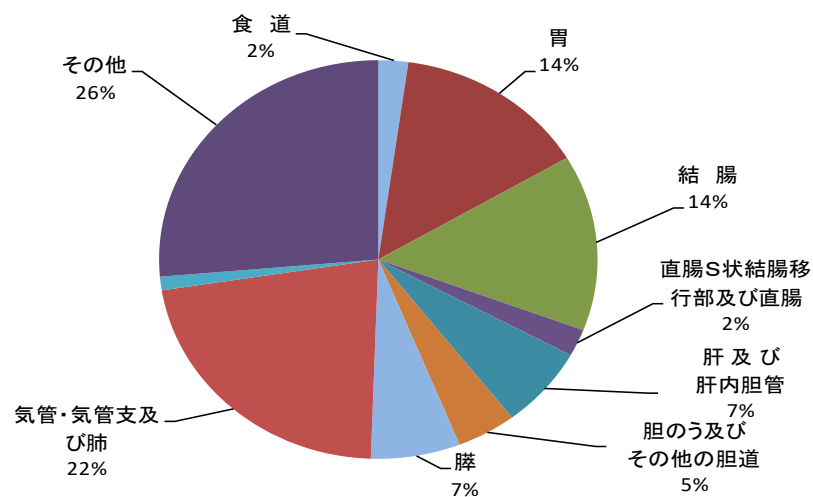
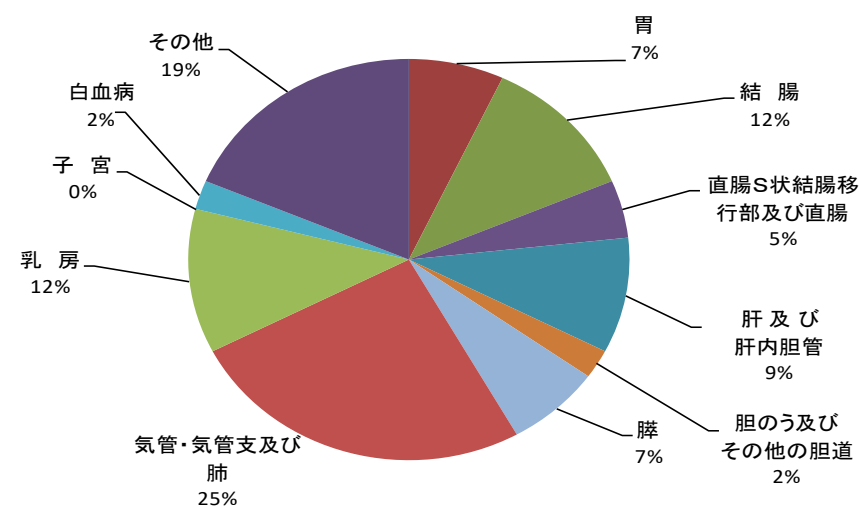


図5-2. 悪性新生物部位別死亡割合【管内】(女43人)



強じんな美し国ビジョンみえ みえ元気プランにおける事業概要

施策 2-1 地域医療提供体制の確保

○基本事業2 医療分野の人材確保

(主担当:保健衛生室 総務企画課・健康増進課)

主な取組:保健医療分野の人材確保のため、看護学生の実習指導を実施します。また、地域保健活動推進のための人材の育成を行います。

1 医療関係者の免許申請状況

(件)

	新規申請	書換申請	再交付申請	書換・再交付同時申請
医師	1	—	—	—
歯科医師	—	—	—	—
薬剤師	1	—	1	—
保健師	1	1	—	—
助産師	—	—	—	—
看護師	13	2	1	—
臨床検査技師	—	1	—	—
診療放射線技師	—	—	—	—
衛生検査技師※		—	—	—
理学療法士	1	—	—	—
作業療法士	—	—	—	—
准看護師	4	1	—	—
管理栄養士	2	2	1	—
栄養士	1	3	1	1

※衛生検査技師の新規申請は平成 22 年度末で終了

2 保健師活動状況

(1) 保健師配置状況

令和 5 年 3 月 31 日現在

所属	尾鷲市	紀北町	尾鷲保健所	その他	管内計
設置人数	7	6	2	5	20

(2) 人材育成

①尾鷲管内保健師統括会議の開催

ア 第1回

日 時：令和4年5月13日（金） 15：00～17：00
場 所：三重県尾鷲庁舎2階 201会議室
出席者：管内市町統括保健師・保健所保健師業務担当者 3名
内 容：管内保健師研修会及び人材育成について

イ 第2回

日 時：令和5年2月27日（月） 14：00～16：00
場 所：三重県尾鷲庁舎2階 201会議室
出席者：管内市町統括保健師・保健所保健師業務担当者 3名
内 容：令和4年度管内保健師研修会及び人材育成について
令和5年度の計画

②尾鷲保健所管内保健師等研修会の開催

日 時：令和4年10月21日（金） 13：30～15：30
場 所：尾鷲庁舎2階相談室 201会議室
出席者：尾鷲市、紀北町、尾鷲保健所の保健師等 12名
内 容：講義「閉ざされた我が子の教育～母は誰も信用できなくなった（ない）～」

③保健所保健師の人材育成にかかるブロック別研修会

日 時：令和4年11月28日（月） 14：00～16：15
場 所：三重県尾鷲庁舎2階 201会議室
出席者：伊勢、尾鷲、熊野保健所の保健師 9名
（アドバイザー3名、新任期保健師6名）
内 容：グループワーク及び意見交換

○基本事業5 救急医療等の確保

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

主な取組:医療の安全確保や医療に関する情報提供や相談対応、立入検査等を実施します。

1 医務

医療関係施設が、医療法等の医事衛生法規、その他関係法規に基づく基準に適合し、かつ、適正な管理、運営がなされることを目的に、立入検査、指導等を行います。

(1) 医療関係施設数

	総数	病院	一般診療所		歯科診療所	助産所	施術所
			有床	無床			
管内(計)	88	3	0	37	16	0	32
尾鷲市	47	1	0	21	8	0	17
紀北町	41	2	0	16	8	0	15

(2) 病床数

	総数	尾鷲市	紀北町
管内(計)	521 (295)	255 (56)	266 (239)
病院	521 (295)	255 (56)	266 (239)
一般診療所	0 (-)	0 (-)	0 (-)

※()は療養型病床群(内数)

(3) 医療関係従事者数

令和2年12月31日現在

		総数	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	歯科衛生士	歯科技工士
管内(計)		530	48	20	10	18	5	235	162	25	7
尾鷲市		303	32	9	6	10	5	158	74	8	1
紀北町		227	16	11	4	8	—	77	88	17	6
人口 10万対	管内	—	154.4	64.3	32.2	57.9	16.1	755.7	521.0	80.4	22.5
	三重県	—	231.6	65.6	42.3	45.1	26.2	1009.2	253.2	123.6	28.0
	全国	—	256.6	82.5	48.8	44.1	30.1	1015.4	225.6	113.2	27.6

出典:医師、歯科医師、薬剤師数(人口10万対含む):令和2年医師・歯科医師・薬剤師統計より

その他の医療従事者数:令和2年医療従事者届(県集計)より

その他の医療従事者数(人口10万人対):【三重県、全国】令和2年度衛生行政報告例より

【管内】管内(計)/市町別推計人口(令和2年1月1日)

施策 2-2 感染症対策の推進

○基本事業1 感染予防のための普及啓発の推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組:感染症予防に向けた啓発や発生に関する情報提供を行うことで、県民一人ひとりが感染症に対する正しい理解を深め、感染症の拡大防止につなげます。

1 感染症予防

各種感染症の予防対策と防疫対策の確立を図り、患者発生の防止に努めます。

(1) 感染症発生状況

分類	疾患名	発生件数
一類	—	0
二類	結核	11
三類	—	0
四類	—	0
五類(定点除く)	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1

※新型コロナウイルス感染症は除く。

(2) 行政検査等実施状況

区分	検査項目	検査数
行政検査	結核	14
病原体検査	腸管出血性大腸菌感染症	0
	日本紅斑熱	0

※新型コロナウイルス感染症は除く。

(3) 感染症発生動向調査事業(感染症サーベイランス)

感染症法に基づき医療機関の協力を得て、感染症の患者発生状況、病原体検索結果等を、インターネットを利用したコンピューターシステムにより迅速に収集、分析、提供、公開することにより、感染症のまん延防止に努めます。

(4) 新型コロナウイルス（COVID-19）感染症対応

① 患者発生状況

年 度	患者数（人）
令和2年度	26
令和3年度	428
令和4年度	5,075

② 行政検査実施状況

年 度	件数
令和2年度	460
令和3年度	1,570
令和4年度	2,451

※令和5年5月8日に5類感染症に移行され、個人の選択を尊重し、国民の自主的な取り組みをベースとした対応に代わりました。

○基本事業2 感染症危機管理体制の整備

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組: 感染症情報化コーディネーターを中心に、迅速かつ的確に原因究明を行い、効果的な予防対策を実施することで、感染症の拡大から県民の皆さんを守ります。

1 感染症の拡大防止対策の推進

感染症健康危機発生時に迅速かつ的確に対処するため、東紀州地域尾鷲地区救急医療対策協議会感染症危機管理部会を開催して、関係機関とのネットワークの強化に努めます。

(1) 感染症危機管理ネットワーク

日 時: 令和4年12月15日(木) 16:00~17:15

場 所: 三重県尾鷲庁舎5階 大会議室

議 題: (1) 新型コロナウイルス感染症「第7波」のふりかえりについて

(2) 新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザとの同時流行に備えた体制整備について

(3) 意見交換

所属機関: 紀北医師会、尾鷲歯科医師会、紀北薬剤師会、尾鷲総合病院、三重紀北消防組合、尾鷲警察署、尾鷲市、紀北町、尾鷲保健所

○基本事業3 感染症対応のための相談・検査の推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組: HIV、梅毒、肝炎に対し、無料検査を実施するとともに、検査の必要な人が適切な時期に検査を受検できるよう、啓発を行います。また、保健所等での相談体制の強化を図り、陽性者が安心して治療ができる体制の整備を進めます。

1 結核対策

結核患者数は減少してきているものの、高齢者における減少傾向の鈍化や、治療が困難な多剤耐性菌の発生、ハイリスクグループにおける感染拡大など、未だに多くの課題を抱えています。

管内においても、結核の感染防止や患者の早期発見、さらに接触者検診及び患者管理の徹底を図り、対策強化に努めます。

(1) 結核患者登録状況

① 活動性分類別結核登録者数

(人)

市町名	合計	活動性肺結核					肺外結核 活動性	非活動性	不明	潜在性結核 感染症 (別掲)	
		登録時喀痰塗沫陽		その他 菌陽性	菌陰性	治療中				観察中	
		初回 治療	再治療								
尾鷲市	6	2	0	0	0	0	3	1	1	0	
紀北町	7	1	0	2	1	1	2	0	0	0	
計	13	3	0	2	1	1	5	1	1	0	

(令和4年12月31日現在)

② 年齢階級別結核登録患者数

(人)

年齢	登録患者数								
	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70以上	計
尾鷲市	0	0	0	0	0	1	0	5	6
紀北町	0	0	0	0	0	1	0	6	7
計	0	0	0	0	0	2	0	11	13

(令和4年12月31日現在)

③ 結核新登録患者数の推移

(人)

	25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年	2年	3年	4年
尾鷲市	4	2	4	2	1	3	0	2	2	3
紀北町	1	3	3	3	4	3	1	4	0	6
計	5	5	7	5	5	6	1	6	2	9

④ 結核り患率の推移 (％)

	25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年	2年	3年	4年
尾鷲市	21.3	10.9	21.9	10.7	5.4	17.8	0.0	12.4	12.6	19.4
紀北町	5.7	17.6	17.8	17.2	24.6	19.7	6.7	27.8	0.0	43.5
管内計	13.8	14.1	20.4	16.6	14.4	18.8	3.2	19.7	6.7	30.8
三重県	13.0	13.0	13.4	13.3	12.2	11.1	9.4	9.9	8.4	8.0
全国	16.1	15.4	14.4	13.9	13.3	12.0	11.5	10.1	9.2	8.2

⑤ 結核有病率の推移 (％)

	25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年	2年	3年	4年
尾鷲市	21.3	16.3	10.9	16.0	10.8	11.9	0.0	6.2	25.2	13.0
紀北町	5.7	11.8	17.8	17.2	18.4	32.9	6.7	13.9	21.1	36.2
管内計	13.8	14.1	14.2	16.6	14.4	21.9	3.2	9.8	23.3	24.0
三重県	9.3	9.2	9.4	9.5	7.8	7.8	7.1	7.4	5.6	5.8
全国	11.0	10.6	9.9	9.2	8.8	8.0	7.7	6.8	6.2	5.4

(令和4年12月31日現在)

(2) 管理・接触者健診実施状況 (人)

	受診者数	X線 直接撮影	QFT	ツ反応 検査	BCG	喀痰	要注意 者数	潜在性 結核感染	発見 患者数
家族	8	0	8	0	0	0	0	0	0
接触者	6	0	6	0	0	0	0	0	0
管理検診	6	6	0	0	0	0	0	0	0
計	20	6	14	0	0	0	0	0	0

(3) 感染症診査協議会診査状況

① 感染症予防法第37条医療公費負担状況 (保険種別) (件)

区分	被用者保険		国民健康保険			後期 高齢	生保	計
	本人	家族	一般	退職本人	退職家族			
申請	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	13(5)	4(2)	17(7)

※()内は新規

② 感染症予防法第37条の2医療公費負担状況 (保険種別) (件)

区分	被用者保険		国民健康保険			後期 高齢	生保	計
	本人	家族	一般	退職本人	退職家族			
申請	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	9(6)	2(1)	11(7)
承認	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	9(6)	2(1)	11(7)

※()内は新規

(4) 定期結核健康診断・予防接種実施状況

(人)

	対象者	受診者	BCG接種	胸部レントゲン検査			結核患者
				異常なし	要精密	計	
事業者	1,685	1,648	—	1,614	34	1,648	0
学校長	162	162	—	162	0	162	0
施設の長	500	488	—	453	35	488	0
市町町	6カ月まで	94	94	86	—	—	—
	65歳以上	14,045	1,436	—	1,436	0	1,436

(5) 住民結核検診受診状況の推移

(人)

年度	25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年	2年	3年	4年
尾鷲市	228	223	239	209	269	283	248	404	384	384
紀北町	710	801	906	893	837	900	841	929	967	1009
計	938	1,024	1,145	1,102	1,106	1,183	1,089	1,333	1,351	1,393

(6) 結核対策特別促進事業

結核患者の治療の完遂と確実な治癒を目指し、入院医療機関、退院後の通院医療機関および地域の各支援機関と連携しながら直接服薬確認（DOTS）に取り組めます。

① 結核患者服薬支援（DOTS）

ア 結核病床を有する医療機関との DOTS カンファレンス出席回数 8 回

イ 訪問、郵送 DOTS

(ア) 入院患者訪問面接の実施 4 名

(イ) 地域 DOTS の実施 9 名

<内訳> *途中で DOTS タイプの変更があるため重複あり。

院内 DOTS 5 名 (延 5 件)

訪問 DOTS 9 名 (延 38 件)

郵送 DOTS 2 名 (延 4 件)

ウ 結果 (令和 5 年 3 月 31 日時点)

(ア) 治療完了 0 名

(イ) 治療継続中 9 名

② 相談対応

ア 来所相談 0 件

イ 電話相談 0 件

ウ 訪 問 0 件

2 特定感染症等対策

(1) エイズ相談及び検査状況

(件)

相談件数		検査件数	
電話	来所	スクリーニング検査	確認検査
0	0	1	0

(2) エイズ予防啓発活動

① HIV検査普及週間（6月1日～7日）

- ア 啓発ポスターの掲示、啓発パンフレット・リーフレット・グッズの設置
日時：令和4年5月20日（金）～6月6日（月）
場所：三重県尾鷲庁舎
- イ 報道機関への資料提供

② 世界エイズデー（12月1日）

- ア 街頭普及啓発
日時：令和4年12月8日（木）7：45～8：15
場所：三重県立尾鷲高等学校校門前
内容：登校時生徒への啓発物品（ポケットティッシュ・カード）配布 500個
- イ 啓発ポスターの掲示、啓発パンフレット・リーフレット・グッズの設置
日時：令和4年12月23日（金）～12月26日（月）
場所：尾鷲市中央公民館、三重県尾鷲庁舎
- ウ 報道機関への資料提供

③ 三重県立尾鷲高等学校文化祭

- 日時：令和4年9月29日（木）8：30～12：00
- 場所：三重県立尾鷲高等学校
- 内容：啓発ポスターの掲示、啓発パンフレット・リーフレット・グッズの設置、クイズラリー

(3) 肝炎ウイルス医療機関委託検査事業

医療機関に対して肝炎ウイルス検査の委託を行い、無料の肝炎ウイルス検査を実施します。

受診券交付件数 0件

(4) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

対象者に対して、保健所が本人の同意を得た上で年に1回、医療機関の受診状況や診療状況を確認するとともに、未受診の場合は、必要に応じて受診を推奨します。

フォローアップ件数 0件

(5) 風疹抗体検査事業

先天性風し症候群の防止のため、妊娠を希望する女性、妊娠を希望する女性の配偶者等を対象に委託医療機関で、風しん検査を実施します。

風しん抗体検査受診券発行数 6件

施策 2-4 健康づくりの推進

○基本事業 1 望ましい生活習慣の確立による健康づくりの推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組:健康寿命の延伸に向けて、生活習慣の改善を図るとともに、糖尿病等の生活習慣病について、発症や重症化を予防するための取組を推進し、企業、関係機関・団体、市町等と連携し、社会全体で健康づくりに取り組みます。

1 健康づくり

(1) 健康づくり総合推進事業

三重の健康づくり基本計画(第2次)のライフステージに応じた推進として、地域で開催されるイベントや様々な機会を活用し、健康づくりの主要要素である栄養・運動・休養の啓発を主軸とした生活習慣病予防及び重症化予防を推進します。

① 地域・職域連携推進協議会

メンタルヘルス対策のための知識や情報提供、課題の共有など情報交換を実施します。

日 時:令和4年12月19日(月) 13:30~15:30

場 所:尾鷲庁舎 大会議室

出席者:25名

内 容:第4次三重県自殺対策行動計画について、市町の自殺対策計画の進捗状況、各関係機関の取組について

② 三重とこわかマイレージ事業

市町、企業とともに社会全体で健康づくりを応援する環境づくりに取り組みます。

ア マイレージ取組協力事業所数(従業員や県民に健康づくり取組メニューを提供する事業所)

管内認定事業所 22件

イ マイレージ特典協力店数

管内認定店舗 27店

ウ たばこ対策

喫煙対策の一環として、地域住民に対して啓発活動等を行い、たばこについての意識づけを図るとともに、改正健康増進法の周知を図り受動喫煙対策に取り組みます。

(ア) 改正健康増進法の周知

(イ) 喫煙可能室設置届出数

新規:0件 (延べ84件)

変更:0件 (延べ0件)

廃止:0件 (延べ0件)

(ウ) 受動喫煙対策相談、通報対応

相談:0件

通報:0件

エ 歯科保健対策

口腔衛生意識の向上と歯科疾患に対する予防活動として、尾鷲高校文化祭や庁内で啓発を実施します。

オ 啓発

(ア) 尾鷲高校文化祭

日時：令和4年9月29日（木）

場所：三重県立尾鷲高等学校

対象：尾鷲高校生、教師等

内容：啓発用ポスターの掲示、健康づくり関係資料の展示、啓発物品の配布

(イ) 健康づくり応援の店

日時：令和4年6月、令和5年3月

場所：健康づくり応援の店 20店

対象：健康づくり応援の店を利用する一般住民

内容：健康づくり関係パンフレット、啓発物品の配布

カ 全国統一取組週間・月間での取組

名称	実施日	内容
世界禁煙デー及び禁煙週間	令和4年5月20日～6月6日	庁舎ロビーにて ポスター掲示 パンフレット配布
歯と口の健康週間	令和4年6月3日～10日	
食育月間	令和4年6月7日～24日	
健康増進普及月間	令和4年9月1日～30日	
がん征圧月間	令和4年9月1日～30日	
がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン	令和4年10月8日～18日	
いい歯の日及び8020推進月間	令和4年11月1日～15日	
世界糖尿病デー	令和4年11月1日～15日	
女性の健康週間	令和5年2月27日～3月17日	
世界腎臓デー	令和5年2月27日～3月17日	

2 保健栄養指導

(1) 健康食育推進事業

県民が健康的な食生活を実践できるように、みえの食生活指針や食事バランスガイドの活用等を図り、市町や組織との協働による食生活改善の推進、情報発信などを行いました。

① 野菜フル350推進事業

食生活の現状は、すべての世代で野菜の摂取が不足しています。

そこで、地域で食育に携わっている人と一緒に、栄養バランスのとれた健康的な食生活が送れるよう、1日の野菜摂取の目標を350gとして、野菜摂取の増加を推進するための具体的な提案をします。

ア 協働啓発等

(ア) 食育月間（6月）

日時：令和4年6月7日(火)～24日(金)

場所：尾鷲庁舎ロビー

対象：一般県民

内容：ポスター掲示、野菜350gフードモデルの展示、パンフレット、啓発品の配布

(イ) 健康増進普及月間及び食生活改善普及運動（9月）

日時：令和4年9月1日(木)～30日(金)

場所：尾鷲庁舎ロビー

対象：一般県民

内容：ポスターの掲示、パンフレット、啓発品の配布

(ウ) 尾鷲高校文化祭

日時：令和4年9月29日（木）

場所：三重県立尾鷲高等学校

対象：尾鷲高校生、教師等

内容：フードモデルの展示、食事バランスのリーフレットの配布

(エ) 健康づくり応援の店

日時：令和4年6月、令和5年3月

対象：健康づくり応援の店を利用する一般住民

内容：野菜を食べようパンフレット・啓発物品の配布

イ 健康づくり応援の店事業

健康に配慮した食事や健康づくりに関する適切な情報を提供する飲食店を「健康づくり応援の店」として登録及び更新し、飲食店を通じた県民への健康情報の発信を行います。

(ア) 管内登録店舗数 20店

(イ) 新規登録店舗数 0店

(2) 栄養施行事務事業

① 給食施設指導

健康増進法、健康増進法施行細則に基づき、給食施設指導を実施するとともに、給食施設関係の資質向上を目指した研修会を開催します。

ア 給食施設巡回指導等（指導、助言含む延べ回数）

	対象施設	巡回指導	来所・電話指導
知事指定施設	1	0	0
特定給食施設	12	1	3
一般給食施設	32	3	3

イ 給食施設従事者研修会

日時：令和5年2月15日(水)～2月28日(火)

場所：オンライン（オンデマンド配信）

参加者：22名

内容：講演「ナッジを食行動や食生活支援に取り入れよう～取組に活かすヒント」

講師 女子栄養大学栄養学部准教授 林 茉美 氏

② 栄養相談指導事業

栄養相談のニーズに応じて個別に栄養指導を行います。

対象	妊産婦	乳幼児	20歳未満	20歳以上
件数	0	0	0	0

③ 栄養表示等の指導支援

健康増進法に基づいた虚偽誇大広告および食品表示法（保健事項）の相談・指導を行います。

ア 個別相談・指導件数

虚偽誇大	食品表示（保健事項）
0	14

イ 集団指導件数 1回 (42名)

④ 人材育成・支援

地域における食生活改善や食環境整備の推進のために、市町栄養士、尾鷲食生活改善推進連絡協議会の活動を支援します。

また、管理栄養士の人材育成のため、地域栄養活動等の実際に触れて学ぶ機会を提供し、管理栄養士養成施設学生の臨地実習を実施します。

ア 市町栄養士活動支援 (対象：尾鷲保健所管内行政栄養士 2名)

(ア) 管内公衆栄養業務連絡会

第1回（熊野保健所との一部合同実施による情報共有会）

日時：令和4年7月20日(水) 9:30～11:30

内容：令和4年度各市町及び保健所の栄養関係事業について

第2回

日時：令和5年2月22日(水) 9:30～12:00

内容：ケースメソッドを応用した演習

災害時の食事対応について情報共有、検討

(イ) 尾鷲食生活改善推進連絡協議会活動支援（尾鷲食生活改善推進連絡協議会理事会）

日時：令和4年7月13日（水）、令和4年9月30日（金）

場所：三重県尾鷲庁舎 母子室

内容：運営・事業支援等

(ウ) 管理栄養士臨地実習指導の支援（オンライン）

対象：鈴鹿医療科学大学 4名

日時：令和4年9月7日（水）

内容：課題取組、発表、反省会

○基本事業3 難病対策の推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組: 難病指定医および指定医療機関の確保により、医療費助成制度を円滑に運営するとともに、地域の医療機関等の連携による医療提供体制の充実に取り組みます。また、難病患者等の療養生活の質の向上を図るため、生活・療養相談、就労支援を行います。

1 難病対策

(1) 難病在宅ケア事業

難病患者及びその家族が、病気をもちながらも安心して療養生活を送れるまちづくりをめざし、地域の支援体制を整えていきます。

① 面接相談及び電話相談

特定医療費受給者証交付申請時等に患者および家族に面接し、病気や医療及び療養生活等について相談を行い、療養上の不安の軽減を図るとともに必要な患者に保健師の訪問等に繋がります。また、随時、支援関係者の来所相談や電話相談に対応します。

【相談対応件数】 () は実数

対応	尾鷲市	紀北町	総数
面接相談延件数	2 (2)	3 (3)	5 (5)
電話相談延件数	16 (2)	9 (2)	25 (4)

② 家庭訪問

重症かつ支援ニーズの高い患者を中心に家庭訪問を行い、患者及び家族の抱える課題やニーズを把握し、それに応じたサービスを調整・提供することにより療養生活の充実に支援します。

【疾患別訪問件数】 () は実数

疾患名	尾鷲市	紀北町	総数
筋萎縮性側索硬化症	8 (1)	8 (2)	16 (3)
多系統萎縮症	1 (1)	0 (0)	1 (1)

(2) 難病対策治療研究事業

① 特定医療費(指定難病)研究事業

「難病の患者に対する医療に関する法律」に基づき、原因が明らかでなく、治療困難でかつ長期の療養を必要とする難病患者の医療費自己負担額を軽減し、治療の促進を図ります。

【特定医療費(指定難病)受給者数】 (人)

疾患番号	疾患名	尾鷲市	紀北町	計
1	球脊髄性筋萎縮症	0	1	1
2	筋萎縮性側索硬化症	1	2	3

5	進行性核上性麻痺	2	3	5
6	パーキンソン病	22	24	46
7	大脳皮質基底核変性症	0	1	1
11	重症筋無力症	4	7	11
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	4	3	7
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	0	2	2
17	多系統萎縮症	2	4	6
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	4	2	6
19	ライソゾーム病	0	1	1
22	もやもや病	3	2	5
26	HTLV-1 関連脊髄症	1	0	1
30	遠位型ミオパチー	1	0	1
34	神経線維腫症	1	1	2
37	膿疱性乾癬(汎発型)	1	1	2
40	高安動脈炎	0	1	1
43	顕微鏡的多発血管炎	1	1	2
44	多発血管炎性肉芽腫症	1	1	2
46	悪性関節リウマチ	4	4	8
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	0	1	1
49	全身性エリテマトーデス	14	8	22
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	5	7	12
51	全身性強皮症	7	5	12
52	混合性結合組織病	2	1	3
53	シェーグレン症候群	1	3	4
54	成人スチル病	0	1	1
55	再発性多発軟骨炎	0	1	1
56	ベーチェット病	2	0	2
57	特発性拡張型心筋症	6	4	10
58	肥大型心筋症	1	0	1
60	再生不良性貧血	1	2	3
61	自己免疫性溶血性貧血	1	1	2
63	特発性血小板減少性紫斑病	2	3	5
65	原発性免疫不全症候群	0	1	1
66	IgA 腎症	1	0	1
67	多発性嚢胞腎	1	4	5
68	黄色靭帯骨化症	1	3	4
69	後縦靭帯骨化症	13	11	24

70	広範脊柱管狭窄症	3	0	3
71	特発性大腿骨頭壊死症	3	2	5
72	下垂体性 ADH 分泌異常症	0	2	2
75	クッシング病	1	0	1
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	1	0	1
78	下垂体前葉機能低下症	1	0	1
79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0	1	1
83	アジソン病	0	1	1
84	サルコイドーシス	0	2	2
85	特発性間質性肺炎	5	7	12
86	肺動脈性肺高血圧症	0	1	1
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	1	0	1
90	網膜色素変性症	3	3	6
93	原発性胆汁性胆管炎	3	3	6
95	自己免疫性肝炎	1	1	2
96	クローン病	5	3	8
97	潰瘍性大腸炎	14	20	34
113	筋ジストロフィー	1	5	6
115	遺伝性周期性四肢麻痺	1	0	1
116	アトピー性脊髄炎	1	0	1
122	脳表ヘモジデリン沈着症	1	0	1
140	ドラベ症候群	1	0	1
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	0	1	1
222	一次性ネフローゼ症候群	0	1	1
245	プロピオン酸血症	1	0	1
271	強直性脊椎炎	2	0	2
300	IgG4 関連疾患	0	1	1
306	好酸球性副鼻腔炎	1	4	5
	計	160	175	335

※尾鷲保健所管内にて受給のない疾患は記載せず。

(令和5年3月31日現在)

③ 特定疾患治療研究事業

「難病の患者に対する医療に関する法律」施行前に特定疾患治療研究事業で対象とされていた特定疾患のうち、「難病の患者に対する医療に関する法律」に基づく特定医療費(指定難病)以外の疾患について医療費の助成を行います。

※尾鷲保健所管内に受給者なし

④ 先天性血液凝固因子障害等治療研究事業

先天性血液凝固因子欠乏症として指定された11疾患について、医療費を助成し、患者の負担を軽減するとともに治療の促進を図ります。

【先天性血液凝固因子障害医療受給者数】 (人)

疾患名	尾鷲市	紀北町	計
第Ⅷ因子欠乏症（血友病A）	2	1	3

(令和5年3月31日現在)

⑤ 肝炎治療特別促進事業

国内最大級の感染症であるB型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎は、抗ウイルス治療（インターフェロン治療、インターフェロンフリー治療及び核酸アナログ製剤治療）によって、その後の肝硬変、肝がんといった重篤な病態を防ぐことが可能な疾患である。しかしながら、これらの抗ウイルス治療は月額の治療費が高額となること、また長期間に及ぶ治療によって累積の治療費が高額となることから、早期治療の促進のため、これらの抗ウイルス治療に係る医療費を助成し、患者の医療機関へのアクセスを改善することにより、将来の肝硬変、肝がんの予防及び肝炎ウイルスの感染防止、ひいては県民の健康の保持、増進を図ることを目的とします。

【肝炎治療受給承認件数】 (人)

治療内容	尾鷲市	紀北町	計
核酸アナログ製剤治療	10	9	19
インターフェロン治療	0	0	0
インターフェロンフリー治療	1	2	3

⑥ 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業は、B型肝炎ウイルス又はC型肝炎ウイルスによる肝がん又は重度肝硬変の患者に対して行われる入院関係医療で保険適用となっているものの自己負担分の一部を公費で助成します。

【肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者数】 (人)

尾鷲市	紀北町	計
0	0	0

2 原子爆弾被爆者対策事業

原子爆弾により被爆し、今なお特別な状況にある者に対して、「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき手当ての支給等の措置を講じるとともに、その福祉の向上を図るため、健康診断及び医療費助成を行い、健康の保持推進を図ります。

(1) 健康手帳交付

「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、被爆者健康手帳を交付します。

【被爆者健康手帳所持者数】 (人)

尾鷲市	紀北町	計
2	0	2

(令和5年3月31日現在)

(2) 健康診断

被爆者健康手帳所持者に対し、毎年無料で健康診断を実施するとともに、必要と認めるときは受診者に対し必要な指導を行います。

【定期・定期外健康診断受診者数】 (人)

区分 市町名	定期		定期外	
	第1回	第2回	第1回	第2回
尾鷲市	1	0	0	0
紀北町	0	0	0	0
計	1	0	0	0

【がん検診受診状況受診者数】 (人)

区分 市町名	胃がん 検診	肺がん 検診	乳がん 検診	子宮がん 検診	多発性骨髄 腫検診	大腸がん 検診
尾鷲市	0	0	0	0	0	0
紀北町	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0

(3) 各種手当等

「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、各種手当を支給します。

【各種手当受給者数】

(人)

区分 市町名	医療特別 手当	特別手当	健康管理 手当	保健手当	介護手当	原爆小頭 症手当	葬祭料
尾鷲市	0	0	2	0	0	0	0
紀北町	0	0	0	0	0	0	1
計	0	0	2	0	0	0	1

※令和5年3月31日現在。ただし、葬祭料は令和4年度支給件数

施策 3-4 食の安全 ・ 安心と暮らしの衛生の確保

○基本事業 1 食品と生活衛生営業施設等の衛生確保

(主担当:保健衛生室 衛生指導課)

主な取組:食品の製造から消費に至る一貫した監視指導体制や食品事業者の自主管理体制を整備し、食品の安全・安心の確保を図るとともに、関係機関と連携して、理容所、美容所、公衆浴場などの生活衛生営業者の衛生水準の向上を図ります。

1 食品衛生

令和4年度三重県食品監視指導計画に基づき、尾鷲保健所食品衛生監視指導計画を定め、関係部局と連携しながら監視指導及び検査の強化を図ります。

また、監視指導や講習会を通じて食品関連業者が自ら行う衛生管理の推進と消費者の食品衛生に関する正しい知識の普及を図ります。

(1) 食品関係営業施設数 (施設数は令和5年3月31日現在)

※掲載方法の変更について

食品衛生法の改正により、令和3年6月1日から新たな営業許可・営業届出制度が施行されました。これに伴い、食品営業施設数の統計は「旧食品衛生法に基づく営業許可」、「改正食品衛生法に基づく営業許可」及び「改正食品衛生法に基づく営業届出」に分類して掲載します。

① 旧食品衛生法に基づく営業許可施設

	営業施設数	営業許可施設数		廃業施設数	調査・監視指導施設数	
		継続	新規			
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	100	0	0	17	43
	仕出し屋・弁当屋	11	0	0	4	6
	旅館	39	0	0	2	9
	その他	208	0	0	25	64
菓子(パンを含む。)製造業		45	0	0	7	19
乳処理業		0	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業		0	0	0	0	0
乳製品製造業		0	0	0	0	0
集乳業		0	0	0	0	0
魚介類販売業		45	0	0	8	14
魚介類競り売り営業		5	0	0	0	0
魚肉練り製品製造業		1	0	0	0	0
食品の冷凍または冷蔵業		15	0	0	10	2
かん詰またはびん詰食品製造業(上記及び下記以外)		1	0	0	0	0
喫茶店営業		4	0	0	2	2
(再掲)自動販売機		1	0	0	1	0
あん類製造業		0	0	0	0	0
アイスクリーム類製造業		9	0	0	3	3

食肉処理業	1	0	0	0	1
食肉販売業	11	0	0	2	7
食肉製品製造業	0	0	0	0	0
乳酸菌飲料製造業	0	0	0	0	0
食用油脂製造業	0	0	0	0	0
マーガリン又はショートニング製造業	0	0	0	0	0
みそ製造業	2	0	0	0	0
しょうゆ製造業	1	0	0	0	0
ソース類製造業	2	0	0	0	0
酒類製造業	0	0	0	0	0
豆腐製造業	0	0	0	0	0
納豆製造業	0	0	0	0	0
麺類製造業	5	0	0	0	1
そうざい製造業	28	0	0	9	10
添加物（法第13条第1項の規定により規格が定められたものに限る。）製造業	0	0	0	0	0
食品の放射線照射業	0	0	0	0	0
清涼飲料水製造業	4	0	0	0	0
氷雪製造業	7	0	0	0	0
計	544	0	0	89	181

② 改正食品衛生法に基づく営業許可施設

	営業 施設数	営業許可施設数		廃業施設 数	調査・監 視指導施 設数
		継続	新規		
飲食店営業	163	0	145	74	105
調理の機能を有する自動販売機	0	0	0	0	0
食肉販売業	6	0	0	0	2
魚介類販売業	12	0	7	0	12
魚介類競り売り営業	1	0	0	0	0
集乳業	0	0	0	0	0
乳処理業	0	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0	0	0	0
食肉処理業	2	0	2	1	3
食品の放射線照射業	0	0	0	0	0
菓子製造業	19	0	10	0	15
アイスクリーム類製造業	1	0	1	0	1
乳製品製造業	0	0	0	0	0
清涼飲料水製造業	2	0	1	0	1
食肉製品製造業	0	0	0	0	0
水産製品製造業	22	0	13	0	18
氷雪製造業	1	0	0	0	0

液卵製造業	1	0	0	0	0
食用油脂製造業	0	0	0	0	0
みそ又はしょうゆ製造業	1	0	0	0	1
酒類製造業	0	0	0	0	0
豆腐製造業	0	0	0	0	0
納豆製造業	0	0	0	0	0
麺類製造業	2	0	1	0	1
そうざい製造業	9	0	7	0	12
複合型そうざい製造業	0	0	0	0	0
冷凍食品製造業	0	0	0	0	0
複合型冷凍食品製造業	0	0	0	0	0
漬物製造業	4	0	1	0	1
密封包装食品製造業	0	0	0	0	1
食品の小分け業	0	0	0	0	0
添加物製造業	1	0	1	0	1
計	247	0	189	75	174

③ 改正食品衛生法に基づく営業届出施設

		営業 施設数	監視 指導 施設数
旧許可業種であ った営業	魚介類販売業（包装済みの魚介類のみの販売）	23	6
	食肉販売業（包装済みの食肉のみの販売）	16	5
	乳類販売業	27	16
	氷雪販売業	4	0
	コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）	16	0
販売業	弁当販売業	2	0
	野菜果物販売業	6	1
	米穀類販売業	5	2
	通信販売・訪問販売による販売業	0	0
	コンビニエンスストア	5	1
	百貨店、総合スーパー	12	5
	自動販売機による販売業（コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）を除く。）	9	0
	その他の食料・飲料販売業	37	12
製造・加工業	添加物製造・加工業（法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。）	0	0
	いわゆる健康食品の製造・加工業	0	0
	コーヒー製造・加工業（飲料の製造を除く。）	1	0
	農産保存食料品製造・加工業	10	0
	調味料製造・加工業	3	1
	糖類製造・加工業	0	0

	精穀・製粉業	1	0
	製茶業	0	0
	海藻製造・加工業	3	0
	卵選別包装業	1	0
	その他の食料品製造・加工業	8	28
上記以外のもの (改正法による 改正後の法第 68 条第 3 項におい て準用されるも のを含む。)	行商	7	1
	集団給食施設	38	4
	器具、容器包装の製造・加工業（合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。）	2	0
	露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの	0	0
	その他	3	1
計		239	83

(2) 食品衛生法の監視状況

(単位：施設、件、%)

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
Aランク施設	対象施設数(A)	8	7	6
	目標	1回/年	1回/年	1回/年
	目標監視件数	8	7	6
	監視実績(B)	8	7	14
	監視率(B/A)	100%	100%	233%
Bランク施設	対象施設数(A)	42	41	39
	目標	設定なし	設定なし	設定なし
	目標監視件数	-	-	-
	監視実績(B)	14	33	22
	監視率(B/A)	33.3%	80.5%	56.4%
Cランク施設	対象施設数(A)	1,325	776	738
	目標	設定なし	設定なし	設定なし
	目標監視件数	-	-	-
	監視実績(B)	431	256	356
	監視率(B/A)	32.5%	33.0%	48.2%
Dランク施設	対象施設数(A)		234	257
	目標		設定なし	設定なし
	目標監視件数		-	-
	監視実績(B)		19	46
	監視率(B/A)		8.12%	17.9%

※施設ランクは、食中毒の発生リスク、取り扱う食品の流通の広域性、製造量などを考慮して、重要度に応じて分類しており、監視指導を行う際の指標にしています。

※監視実績には、改正食品衛生法に基づく新たな営業許可・営業届出制度の施行日以前（令和3年5月31日まで）に適用されていた営業許可施設及び旧三重県食品衛生規則に基づく届出施設の実績も含めています。

(3) 食品衛生啓発活動

食品衛生月間（8月1日～31日）に庁舎ロビーでポスターの掲示、パンフレット等の啓発資材を配布し、家庭における食中毒予防の呼びかけを実施します。

(4) 食品等の収去試験結果

(単位：件、%)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
検体数	51	97	51
不適検体数	3	3	4
不適合率(%)	5.9%	3.1%	7.84%

(5) 食中毒の発生件数と患者数の状況

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
発生件数	0件	0件	0件
患者数	0人	0人	0人

(6) 食品苦情対応（処分）等の件数

(単位：件)

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
食品 苦情	有症苦情受付件数	6	3	7
	食品苦情受付件数	9	3	5
	計	15	6	12
処分等	口頭での指導	8	2	3
	指示書の交付	0	0	0
	報告書等の提出	4	0	1
	行政処分	0	0	0
	計	12	2	4

(7) 講習会等開催回数及び参加人数

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
講習会開催回数（合計）		33回	27回	23回
(内訳)	食品衛生に関すること	(27回)	(33回)	(23回)
	食品表示に関すること	(25回)	(14回)	(21回)
参加人数（合計）		514人	393人	226人
(内訳)	食品衛生に関すること	(393人)	(514人)	(226人)
	食品表示に関すること	(362人)	(204人)	(198人)

(8) 製菓衛生師試験受験者及び合格者数

申込書提出者 1名
受験者数 1名
合格者数 0名

※調理師試験は、令和2年度より指定試験機関に委任しています。

2 生活衛生

旅館営業、公衆浴場営業、クリーニング業、理容業、美容業等、日常生活に密着した営業に対し、その衛生水準の確保と向上を図るため、営業許可に係る確認検査及び監視指導を行います。

(1) 生活衛生関係営業施設の監視数と実施率

(単位：件、%)

年度		興行場	旅館	公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング所 (工場のみ)	計
令和 2年	対象施設数	0	99	7	74	102	11	293
	計画数	-	-	-	-	-	-	-
	監視数	-	26	1	0	4	0	31
	監視率	-	26.3%	%	0%	3.9%	0%	10.6%
令和 3年	対象施設数	0	102	6	73	102	11	294
	計画数	-	-	-	-	-	-	-
	監視数	-	17	2	3	2	0	24
	監視率	-	16.7%	33.3%	4.1%	2.0%	0%	8.2%
令和 4年	対象施設数	0	106	6	75	101	11	299
	計画数	-	-	-	-	-	-	-
	監視数	0	5	6	1	2	2	16
	監視率	-	4.7%	100%	1.3%	2.0%	18.2%	-

(2) 理容・美容衛生講習会

実施日：令和4年6月20日（月）

(3) レジオネラ対策衛生講習会（熊野保健所と共催）

0回

○基本事業2 医薬品等の安全な製造・供給の確保

(主担当:保健衛生室 衛生指導課)

主な取組: 医薬品製造業者等に対する監視指導を行うとともに、県民の皆さんに対して医薬品等の正しい情報を提供します。

1 薬事

医薬分業の進展に伴い、薬局では院外処方せんの受け入れ枚数が増加してきています。そこで、薬局に対しては自主管理の推進と調剤業務の安全性向上を主眼に監視指導を行い、医薬品販売業者については、薬剤師等による適正な店舗管理や医薬品の取扱い、情報提供について監視指導を行います。

また、毒物劇物の不適正使用や盗難事故が全国で起こっていることから、販売業者による不適正な販売の防止と、盗難防止を主として監視指導を行うとともに、麻薬や覚醒剤原料取扱者に対しても適正な取扱いについて指導を行います。

(1) 薬事関係営業施設数及び監視指導状況

(単位: 件)

業種		施設数 (年度末現在)	監視数
薬局		19	9
医薬品販売業	卸売販売業	5	1
	店舗販売業	10	2
	特例販売業	1	0
高度管理医療機器	販売業	22	9
	賃貸業	11	6
管理医療機器	販売業	101	6
	賃貸業	13	0
毒物劇物	販売業	19	7
総数		201	40

(2) 麻薬及び向精神薬取締法等関係施設の監視状況

(単位: 件)

業種	施設数 (年度末現在)	監視数
麻薬小売業者	13	9
麻薬卸売業者	1	0
麻薬診療施設	22	2
覚醒剤原料取扱者	1	1
総数	37	12

2 献血推進

各市町及び赤十字血液センターと協力して、献血思想の普及・啓発に努めるとともに、将来の献血事業を担う高校生等若年層への啓発活動を実施し、献血者層の拡大を図ります。

(1) 献血者数

(人)

市町	献血者数
尾鷲市	203
紀北町	102
計	305

※すべて 400mL 献血

(2) キャンペーンの実施

① 愛の血液助け合い運動街頭ページェント

実施日 : 令和4年7月26日(火)

実施場所 : イオン尾鷲店

② ウィンター献血キャンペーン

実施日 : 令和5年2月1日(水)

実施場所 : 尾鷲市体育文化会館

(3) 高校生等への啓発活動(ヤングミドナサポーター事業)

地域や高等学校等において献血啓発活動に参加する献血ボランティア「ヤングミドナサポーター」を地域の高校生等から募集します。

- ・ 募集 1校
- ・ ヤングミドナサポーター委嘱 11名

3 骨髄バンク

骨髄バンクについて理解を求め、骨髄提供希望者（ドナー）登録受付を実施します。なお、ドナー受付は献血と併行して行い、登録しやすい環境づくりに努めます。

また、骨髄移植や骨髄バンク制度について普及啓発するとともに、骨髄提供希望者の登録活動を推進します。

(1) ドナー登録受付数

- ① 三重県尾鷲庁舎での受付 0名

- ② 臨時の受付（献血並行） 9名
 - 実施日 令和4年 7月 26日(火) 2名
 - 令和4年 11月 18日(金) 3名
 - 令和5年 2月 1日(水) 4名

○基本事業3 人と動物の共生環境づくり

(主担当:保健衛生室 衛生指導課)

主な取組:動物愛護や適正な管理に係る効果的な取組を推進するとともに、民間団体等との連携体制を確立し、動物による危害発生防止に取り組みます。

1 動物愛護

三重県動物愛護管理推進計画に基づき、人と動物とが安全・快適に共生できる社会に向けて取り組みます。

(1) 苦情・問い合わせ

内容	件数
犬、猫モラル苦情合計(放飼い、糞尿、鳴き声等)	14件
犬、猫その他苦情合計(捕獲、引取、事故)	50件
その他問い合わせ等	108件
合計	172件

(2) 犬の抑留・収容、返還、処分

(単位:頭)

抑留・収容	返還	譲渡	処分
6	4	2	0

(3) 猫の収容、処分

(単位:頭)

収容	返還	譲渡	処分
18	0	17	1

(4) 特定動物飼養許可申請

新規:2件 変更:0件

(5) 動物取扱業許可申請

第一種動物取扱業 新規 : 5件
更新 : 8件
第二種動物取扱業 : 0件

○基本事業 4 薬物乱用防止対策の推進

(主担当:保健衛生室 衛生指導課)

主な取組:関係機関が連携して、薬物乱用防止に関する啓発活動、取り締りおよび再乱用防止に取り組み、県民の皆さんの薬物乱用を防止します。

1 薬物乱用防止対策

覚醒剤や危険ドラッグ等の薬物乱用防止を図るため、関係機関等と連携して広く県民に薬物の恐ろしさや乱用防止の大切さを訴える啓発活動に取り組みます。

(1) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動などの普及・啓発状況

紀北地区薬物乱用防止指導者協議会等と協働で下記啓発活動を実施します。

① 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

実施日:令和4年6月27日(月)~7月15日(金)

内 容:三重県尾鷲庁舎にて啓発ポスターの掲示、リーフレット等の配布

② 令和4年度麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動に係る啓発

ア 「ロビー啓発」

実施日:令和4年11月1日(金)~11月30日(水)

内 容:三重県尾鷲庁舎にて啓発ポスターの掲示、ポケットティッシュ等の配布

イ 薬物乱用防止教室

実施日:令和4年11月30日(水)

内 容:尾鷲市立中央公民館にて尾鷲紀北更生保護女性会員および事務局員に対して、パワーポイント等を用い、薬物乱用防止について啓発

(2) 自生する大麻・けしについての情報提供の状況

- ・大麻・けしの見分け方パンフレット、ポスターの配布
- ・令和4年度の尾鷲保健所管内けし発見抜去数 0本

施策 13-1 地域福祉の推進

○基本事業2 生きづらさを抱える人の支援体制づくり (主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組: 県民一人ひとりのこころの健康を保ち健やかに生活できるよう、うつ・自殺対策を推進します。

1 自殺対策緊急強化事業

三重県の自殺者数は減少傾向にあるものの、管内は依然として自殺死亡率が高く、特に中高年層と高齢者層の自殺者が多い傾向にあります。

自殺対策を中心とした「こころの健康づくり」を推進するために、地域関係機関の連携体制の構築・強化を図るとともに普及啓発に取り組みます。

(1) 尾鷲地域自殺対策ネットワーク会議の開催

地域関係機関の連携体制の充実を図り、尾鷲地域の自殺対策の取組を推進するために、管内関係機関、各種団体、民間ボランティア等によるネットワーク会議を開催します。

日 時: 令和4年12月19日(月) 13:30~15:30

場 所: 三重県尾鷲庁舎5階大会議室

内 容: 第4次三重県自殺対策行動計画について、市町の自殺対策計画の進捗状況、各関係機関の取組について

出席者: 25名

所属機関: 紀北医師会、紀北薬剤師会、尾鷲総合病院、熊野病院、三重県司法書士会、三重紀北消防組合、尾鷲公共職業安定所、尾鷲商工会議所、みえ熊野古道商工会、尾鷲市教育委員会、紀北町教育委員会、尾鷲市社会福祉協議会、紀北町社会福祉協議会、尾鷲市老人クラブ連合会、紀北町いきいきクラブ連合会、尾鷲市民生委員児童委員協議会、紀北町民生委員児童委員協議会、尾鷲市婦人の会連絡協議会、紀北町婦人会連絡協議会、地域ボランティア代表、尾鷲市、紀北町、尾鷲保健所、こころの健康センター、三重県がん相談センター

(2) 啓発活動

尾鷲地域自殺対策ネットワーク会議の協働の取組として、地域の住民一人ひとりが自殺対策の主役であることを広く呼びかけ、啓発活動を展開します。

① 「自殺予防週間(9月10日~16日)」における啓発

庁舎内啓発

日時: 令和4年9月9日(金)~16日(金)

場所: 尾鷲庁舎1階ロビー

内容: 自殺予防啓発ポスター・のぼりの掲示、パンフレット・ティッシュの配布

② 「自殺対策強化月間(3月)」における啓発

ア 庁舎内啓発

日時：令和5年2月27日(月)～3月17日(金)

場所：尾鷲庁舎1階ロビー

内容：自殺予防啓発ポスター・のぼりの掲示、パンフレット・ティッシュの配布
庁内放送でのアナウンス(3月1日)

イ 自殺対策ネットワーク会議委員と協働した啓発

日時：令和5年3月

場所：尾鷲高等学校、管内中学校、管内調剤薬局、管内銀行・信用金庫、
管内ファミリーマート、管内健康づくり応援の店他

内容：啓発ポスター、ティッシュの配布

③ 尾鷲高校文化祭における啓発

日時：令和4年9月29日(木)

場所：三重県立尾鷲高等学校

対象：尾鷲高校生、教師等

内容：ポスターの掲示、パンフレット・啓発物品の配布

④ 高校生を対象とした「こころの健康」に関する出前授業

生徒の約9割が卒業後に地元を離れるため、卒業までに精神疾患やストレス、SOSの出し方について学ぶことで、この先もこころの健康を保ちながら生活していけるよう出前授業を実施します。

日時：令和5年2月8日(水) 11:35～12:25(1組)、13:05～13:55(4組)

令和5年2月9日(木) 11:35～12:25(5組)

令和5年2月16日(木) 13:05～13:55(2組)、14:05～14:55(3組)

対象者：尾鷲高等学校1年生 140名

(3) 人材育成事業

① ゲートキーパー養成講座

日時：令和5年2月16日(木) 13:30～14:30

場所：紀北町役場2階 201会議室

参加者：6名

内容：紀北町ゲートキーパー養成講座にて講義を実施

施策 13-2 障がい者福祉の推進

○基本事業4 精神障がい者の保健医療の確保

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組:「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」(以下、「精神保健福祉法」)に基づき、精神障がいのために自身を傷つけ又は他人に害を及ぼすおそれのある精神障がい者を精神保健指定医による診察を受けさせ、適時適切な医療及び保護を提供します。

また、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づき、社会復帰の促進の自立、社会参加を目的として自立支援医療受給者証(精神通院医療)や精神障害者保健福祉手帳を交付します。

1 精神障がい者保健福祉

(1) 「精神保健福祉法」に基づく通報、診察及び措置状況

① 通報(申請)件数及び調査結果

(件)

区分	件数	調査結果		
		診察要		診察不要
		措置 入院要	措置 入院不要	
一般人からの申請(法第22条)	0	0	0	0
警察官の通報(法第23条)	9	0	7	2
精神科病院の届出(法第26条の2)	0	0	0	0
法第26条の3の通報*	0	0	0	0
知事職務診察(法第27条の2)	0	0	0	0

(※)「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」第2条第6項に規定する指定通院医療機関の管理者及び保護観察所の長からの通報。

② 法第23条通報及び措置入院件数の推移

(件)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
法第23条通報	5	6	2	4	9
措置入院	2	3	0	2	1

(2) 自立支援医療費(精神通院医療)公費負担患者票交付状況

(件)

	尾鷲市	紀北町	計
交付者数	230	221	451

(3) 精神障害者保健福祉手帳交付状況

(件)

障害等級	尾鷲市	紀北町	計
1級	6	7	13
2級	78	80	158
3級	33	28	61
計	117	115	232

○基本事業5 障がい者の差別解消および虐待防止と社会参加の推進

(主担当:保健衛生室健康増進課)

主な取組:「障がいの有無にかかわらず誰もが共に暮らしやすい三重県づくり条例」の普及啓発、障がいを理由とする差別の解消のための支援体制等の強化や、障がい者虐待の未然防止、早期発見、迅速で適切な対応のための取組を進めるとともに、情報コミュニケーションに係る支援、芸術文化活動などへの参加機会の充実など、障がい者の社会参加環境の整備に取り組みます。

1 精神障がい者地域生活推進事業

管内の精神保健福祉支援体制の充実を目指して、精神保健福祉関係者の相互理解と連携を深め、相談対応のスキルアップと危機管理の支援ネットワークづくりに取り組みます。

(1) 尾鷲地域精神保健福祉危機対応ネットワーク連絡会

日時 : 令和4年12月19日(月)10:30~11:30

場所 : 三重県尾鷲庁舎5階 大会議室

内容 : 入院形態及び措置入院の流れについて

保健所の精神保健事業についての報告

意見交換等(対応に困難を感じた事例やスムーズに対応できた事例について)

出席者:管内市町職員(保健師、福祉職員等)、熊野病院、三重紀北消防組合、尾鷲警察署、

紀北地域障がい者総合相談支援センター、管内地域包括支援センター、紀北福祉事務所

出席人数:15名

(2) ケア会議

精神疾患等で悩む方たちへの支援を実施するため、地域及び関係機関等において情報共有や支援方針の検討を図ります。

出席数:9回

出席者:延べ97名

(3) 精神科医師によるこころの健康相談

① 第1回

日時:令和4年9月30日(金)

場所:三重県尾鷲庁舎1階 母子室

担当医師:熊野病院・尾鷲診療所 野寄 徹 先生

相談件数:0件

② 第2回

日時:令和5年2月17日(金)14:00~15:30

場所:紀北町生涯学習センター会議室

担当医師:熊野病院・尾鷲診療所 大谷 英行 先生

相談件数:0件

(4) 情報共有会

<尾鷲市>

日時：令和5年2月7日（火）10:00～10:50

場所：尾鷲市福祉保健センター3階 栄養指導室

出席者：市職員、紀北地域障がい者総合相談支援センター、地域包括支援センター、尾鷲保健所

計 8名

<紀北町>

日時：令和5年1月31日（火）13:00～14:00

場所：紀北町役場 202会議室

出席者：市職員、紀北地域障がい者総合相談支援センター、地域包括支援センター、尾鷲保健所

計 10名

(5) 相談指導

- ① 来所相談 延べ 2件
- ② 電話相談 延べ 29件
- ③ 家庭訪問 延べ 19件

(6) 医療観察法ケア会議

心神喪失又は心身耗弱の状態、重大な他害行為を行った精神障害者に対して、医療の保護と社会復帰の促進のため、関係機関や指定通院医療機関が集まるケア会議に出席し、支援方針等の協議を行います。

対象数：1件（延べ5回開催）

日時：令和4年6月3日（金）14:00～15:30

令和4年8月5日（金）13:30～15:30

令和4年10月27日（木）13:30～15:30

令和4年12月16日（金）13:30～15:30

令和5年2月10日（金）13:30～15:30

場所：医療法人紀南会 熊野病院・三重県尾鷲庁舎（リモート）

出席者：対象者及び家族、熊野病院医師、看護師、臨床心理士、精神保健福祉士、作業療法士、津保護観察所社会復帰調整官、紀北地域障がい者総合相談支援センター社会福祉士、訪問介護事業所管理者、サービス提供責任者、管内市町職員、こころの健康センター精神保健福祉士、尾鷲保健所

内容：病状についての情報共有
今後の支援方針の検討

(7) 啓発活動

① 精神保健福祉普及運動習慣における庁舎内啓発活動

日時：令和4年10月6日（木）～10月17日（月）

場所：三重県尾鷲庁舎

対象：来庁者、職員

内容：ポスターの掲示、パンフレット・リーフレットの設置

施策 15-4 結婚・妊娠・出産の支援

○基本事業3 不妊・不育症に悩む家族への支援

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組:国補助事業である特定不妊治療助成事業・男性不妊治療のほか、特定不妊治療の上乗せ事業、不育症治療等県独自の市町に対する上乗せ助成による経済的支援や不妊専門相談センター事業における相談体制の強化に取り組みます。

1 特定不妊治療費助成事業

令和4年4月まで、特定不妊治療、男性不妊治療は、保険が適用されず、高額な医療費がかかっていました。そこで、特定不妊治療、男性不妊治療を受けた夫婦に対して費用の一部を助成することで、不妊に悩む夫婦を経済的に支援しました。

令和4年4月からの不妊治療の保険適用に伴い、国の特定不妊治療助成制度は終了しましたが、県独自の新たな特定不妊治療助成事業を創設しました。事業の実施主体の市町に対し、県が補助を行います。

給付状況

国の特定不妊治療助成(経過措置) (件)

	尾鷲市	紀北町	計
申請件数	5	12	17

市町への補助状況

県独自の特定不妊助成 (件)

	尾鷲市	紀北町	計
申請件数	0	7	7

○基本事業4 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組:妊娠・出産・育児における「地域の強みを生かした切れ目のない母子保健体制」を整備できるよう人材育成、関係機関調整等、体制整備の支援を行います。

1 母子保健対策事業

親と子が健やかに暮らせる地域社会をめざして、関係機関との連携のもと、途切れない支援体制の整備に努めます。

また、小児慢性特定疾患児に対して医療給付を行います。

(1) 健やか親子支援事業

① 母子保健体制の整備

- ア 乳幼児保健検討委員会への参加 4回
- イ 管内母子保健担当者意見交換会への参加 1回
- ウ 母子保健体制構築アドバイザー事業に基づく
広域支援型アドバイザー派遣への同行 1回

② 児童虐待予防ケア

- ア 要保護児童対策地域協議会実務者会議への出席 1回
- イ 紀州児童相談所の定例会議への出席 0回

(2) 小児慢性特定疾病医療費助成

小児慢性特定疾病に罹患している児童等について、健全育成の観点から、患児家庭の医療費の負担軽減を図るため、その医療費の自己負担分の一部を助成します。

【小児慢性特定疾病医療費受給者数】

(人)

疾患番号	疾患名	尾鷲市	紀北町	計
1	悪性新生物	2	2	4
2	慢性腎疾患	0	0	0
3	慢性呼吸器疾患	2	1	3
4	慢性心疾患	2	0	2
5	内分泌疾患	6	6	12
6	膠原病	0	0	0
7	糖尿病	0	4	4
8	先天性代謝異常	0	2	2
9	血液疾患	0	0	0
10	免疫疾患	0	0	0
11	神経・筋疾患	0	4	4
12	慢性消化器疾患	3	3	6
13	染色体または遺伝子に変化を伴う症候群	0	0	0
14	皮膚疾患	0	0	0
15	骨系統疾患	0	0	0
16	脈管系疾患	0	0	0
	計	15	22	37

(令和5年3月31日現在)

保健所年報

令和5年度版
(令和4年度実績)

令和5年11月発行

三重県尾鷲保健所

〒519-3695

三重県尾鷲市坂場西町1-1 (三重県尾鷲庁舎内)
(保健衛生室)

総務企画課 TEL 0597-23-3446 (代表)

健康増進課 TEL 0597-23-3454

衛生指導課 TEL 0597-23-3461

F A X 0597-23-3449 (共通)

Eメールアドレス ohoken@pref.mie.lg.jp